corega

# CG-NCMNL
# CG-WLNCMNGL
# 取扱説明書

Contents



Y613-17350-00 Rev.C

# 安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。
使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

## 警告表示の説明

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | **この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。** |
| ⚠注意 | **この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。** |

## 絵記号の説明

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例）

「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例）

「電源プラグをコンセントから抜く」

## ⚠警告

**家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。**
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

**付属の電源ケーブルまたは AC アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたは ACアダプタをほかの機器に使用しないでください。**
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

## ⚠警告

**電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。**

電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜くときは、ケーブル部を持って抜かないでください。

**電源ケーブルまたは AC アダプタのたこ足配線はしないでください。**

発熱して火災の原因となります。

**アース線を接続してください。**

本商品または電源ケーブルにアース端子が付いている場合は、アース線を接続してください。アース線を接続しないと、感電、けが、火災、故障の原因となります。

**本商品（AC アダプタを含む）を分解したり、改造したりしないでください。**

感電、けが、火災、故障の原因となります。

**煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたはAC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**

そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

**本商品の通風孔から液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**

そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

**濡れた手で本商品を扱わないでください。**

感電の原因となります。

**雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。**

感電の原因となります。

**小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。**

けがの原因となります。

## ⚠警告

**梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。**

窒息する原因となります。

**不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。**

けが、故障の原因となります。

**本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。**

本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

## ⚠注意

**本商品（AC アダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。**

・多段積み
・通風孔をふさぐ
・前後左右、上部に十分なスペースがない

内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。

また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

## ⚠注意

**本商品を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。**

- 直射日光のあたる場所
- 暖房器具の近くなど高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- 湿気の多い場所
- 水などの液体がかかる場所
- 振動のある場所
- ほこりの多い場所
- じゅうたんや布団などのある場所
- 腐食性ガスの発生する場所
- 台所、浴室、ユニットバス、洗面所など、水気や湿気が多い場所
- 天井裏、クローゼットの中など、高温、多湿、風通しの悪い場所
- 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

感電、火災、故障の原因となります。

**お手入れ可能な場所に設置してください。**

本商品（AC アダプタを含む）にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

**設置または移動するときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**

感電、火災の原因となります。

**長期間使用しないときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**

火災の原因となります。

**本商品に強い衝撃を与えないでください。**

故障の原因となります。

**静電気が発生しやすい場所に設置したり、帯電した手で本商品を触らないでください。**

感電、故障の原因となります。

# 無線製品をご利用の際のご注意（無線製品のみ）

## ■電波に関するご注意

本商品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。また、設置の前に必ずP.2「安全にお使いいただくためにお読みください」をお読みください。

・心臓ペースメーカの近くで本商品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

・医療機器の近くで本商品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。

・電子レンジの近くで本商品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本商品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、コレガサポートセンタにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、コレガサポートセンタへお問い合わせください。

底面の次の記載は、この無線機器が 2.4GHz 帯を使用し、変調方式として DS-SS と OFDM 変調方式を採用、想定される干渉距離は 40m であることを表します。また、周波数変更の可否として、全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能です。

2.4DS/OF4
▬▬ ▬▬ ▬▬

2.4 ：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。

DS/OF ：DS-SS 方式および OFDM 方式を表します。

4 ：想定される干渉距離が 40m 以下を表します。

■■■ ：全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、「アマチュア局」帯域の回避が可能なことを表します。

## ■セキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲内であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

### ●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

・ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報

・メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

### ●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）

・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）

・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

# はじめに

このたびは、「CG-NCMNL」または「CG-WLNCMNGL」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書は、本商品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本商品に関する最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、コレガホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

**http://corega.jp/**

## 本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

### ■記号について

| | | | |
|---|---|---|---|
|  | **操作中に気をつけていただきたい内容です。必ずお読みください。** |  | **補足事項や参考となる情報を説明しています。** |

### ■表記について

| | |
|---|---|
| 本商品 | CG-NCMNL または CG-WLNCMNGL のことです。 |
| 「　」-「　」-「　」 | 「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。 |
| ［　］ | ［　］で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。<br>例：OK → ［OK］ |
| Windows Vista | Microsoft® Windows Vista® Home Basic、<br>Microsoft® Windows Vista® Home Premium、<br>Microsoft® Windows Vista® Business および<br>Microsoft® Windows Vista® Ultimate |
| Windows XP | Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system |
| Windows 2000 | Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system |

※本書では、複数の OS を「Windows Vista/XP」のように併記する場合があります。

### ■イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

## マニュアルの種類と使い方

本商品には次のマニュアルがあります。本商品をお使いになる際にはそれぞれのマニュアルをご覧ください。

**○取扱説明書（本書）**

安全にお使いいただくためのご注意、お使いの環境に合わせた本商品の設定方法、「NC Finder」や Web ブラウザで閲覧するための設定について説明しています。また、「Q&A」では代表的なトラブルとその対処方法を説明しています。

**○詳細設定ガイド（コレガホームページからダウンロードする PDF マニュアル）**

Web 設定画面の詳細説明や、付属のユーティリティディスク（CD-ROM）に収録している「NC Monitor」の使い方などを説明しています。

## 本書の構成

本書は本商品についての情報や、設置・接続・設定方法などついて説明しています。
本書の構成は次のとおりです。

**■第 1 章 お使いになる前にお読みください**

この章では、本商品の特長、各部の名称と働きなどについて説明します。

**■第 2 章 本商品の基本動作を確認する**

この章では、本商品の基本的な動作について説明します。

**■第 3 章 本商品を LAN 内に公開する**

この章では、本商品を LAN 内に公開するための設定について説明します。

**■第 4 章 本商品をインターネットに公開する**

この章では、本商品をインターネットに公開するための設定について説明します。

**■第 5 章 トラブル解決と Q&A**

この章では、トラブルの対処方法やよくある質問について説明します。

**■付録**

この章では、本商品の仕様、保証や修理のご案内などを記載しています。

## 付属品一覧

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

CG-NCMNL

- □ CG-NCMNL 本体
- □ AC アダプタ（2 極 3m）
- □ ユーティリティディスク（CD-ROM）
- □ スタンド
- □ 壁掛け用ネジセット（アンカ× 3、ネジ× 3）
- □ LAN ケーブル（1.8m）
- □ 取扱説明書（本書）
- □ 製品保証書

CG-WLNCMNGL

- □ CG-WLNCMNGL 本体
- □ AC アダプタ（2 極 3m）
- □ ユーティリティディスク（CD-ROM）
- □ アンテナ
- □ スタンド
- □ 壁掛け用ネジセット（アンカ× 3、ネジ× 3）
- □ LAN ケーブル（1.8m）
- □ 取扱説明書（本書）
- □ 電波干渉注意ラベル
- □ 製品保証書

# 目次

# 第 1 章
# お使いになる前にお読みください

この章では、本商品の特長、各部の名称と働きなどについて説明します。

# 1.1　本商品の特長

本商品は、MotionJPEG での録画に対応したネットワークカメラです。
PPPoE 接続機能やダイナミック DNS などを搭載し、パソコンで設定したあとは本商品だけで映像を配信できます。
ホームセキュリティやペットの観察など、さまざまな用途にお使いいただけます。

**○ネットワークでの映像配信に対応**
パソコンで設定したあとは、本商品だけで映像を配信できます。

**○モーション感知やスケジュールによる録画・撮影に対応**
動作を感知して撮影したり、設定した時間内のみ録画したりするなど、さまざまな録画・撮影方法に対応します。

**○E メールでの送信、FTP サーバへのアップロードに対応**
撮影した画像をEメールで送信したり、FTPサーバへアップロードしたりできます。

**○デジタルズーム対応**
Internet Explorerでの閲覧時のみ、3倍までのデジタルズームに対応しています。

**○オートネゴシエーション対応**
100Mbps/10Mbps、Full Duplex/Half Duplex の自動認識に対応しています。

**○Auto MDI/MDI-X に対応**
ストレートケーブルまたはクロスケーブルを自動的に判別する Auto MDI/MDI - X に対応しています。

さらに「CG-WLNCMNGL」には次の特長があります。

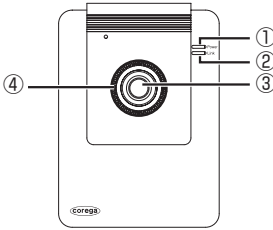
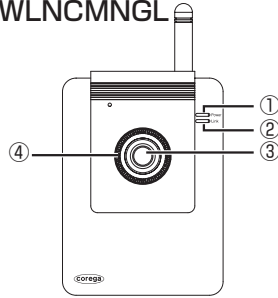
**○IEEE802.11g/b の無線 LAN に対応**
無線 LAN に対応し、LAN ケーブル不要の自由なレイアウトで設置できます。

有線 LAN と無線 LAN は排他利用になります。有線 LAN と無線 LAN で同時に接続できません。

**○WEP、WPA/WPA2-PSK の無線セキュリティに対応**
WEP（64/128bit）、WPA/WPA2-PSK（TKIP/AES）に対応しています。

# 1.2　各部の名称と機能

## 1.2.1　前面

■CG-NCMNL

■CG-WLNCMNGL

### ①Power LED（橙色）

点灯：本商品の電源が入っています。
消灯：本商品の電源が入っていません。

LED の動作は工場出荷時の状態（初期値）です。「LED コントロール」で設定を変更した場合、動作は異なります。詳しくは「詳細設定ガイド」をご覧ください。
P.132「付録　詳細設定ガイドを見る」

### ②Link LED（黄色）

点滅：本商品がネットワーク機器と正常に接続されています。
消灯：本商品がネットワーク機器と接続されていません。

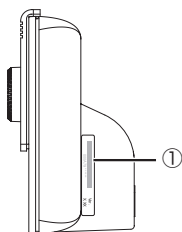
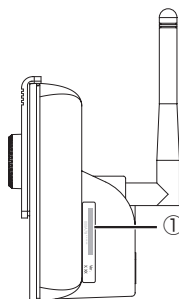
LED の動作は工場出荷時の状態（初期値）です。「LED コントロール」で設定を変更した場合、動作は異なります。詳しくは「詳細設定ガイド」をご覧ください。
P.132「付録　詳細設定ガイドを見る」

### ③カメラレンズ

カメラのレンズが向いている方向の映像を撮影します。

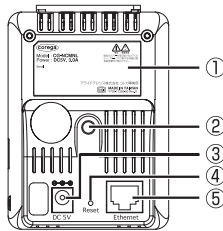
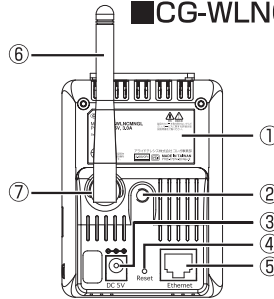
### ④フォーカスリング

回転させてレンズのピントを合わせます。時計回りに回すと遠くの対象物に、反時計回りに回すと近くの対象物にピントが合います。設置するときに撮影対象に合わせて調整してください。

## 1.2.2　側面

■CG-NCMNL

①MAC アドレスラベル

本商品の MAC アドレスとリビジョンが記載されています。リビジョンはコレガサポートセンタへ問い合わせする場合に必要となります。

## 1.2.3　背面

■CG-NCMNL

■CG-WLNCMNGL

**①製品ラベル**

商品名、シリアル番号が記載されています。シリアル番号は、コレガサポートセンタへ問い合わせする場合に必要となります。

**②スタンド用ネジ穴**

スタンドを本商品に取り付けるためのネジ穴です。

**③DC ジャック**

付属の専用 AC アダプタを接続するためのコネクタです。

**④Reset ボタン**

本商品の設定内容を工場出荷時に戻す場合に使います。

☞ P.118「**付録**　本商品を初期化したい」

**⑤LAN ポート**

パソコンやルータに接続するためのポートです。10Mbps/100Mbps、Full Duplex/Half Duplex はオートネゴシエーション機能によって自動的に切り替わります。

**⑥アンテナ（CG-WLNCMNGL のみ）**

無線の電波の送受信部です。

**⑦SMA コネクタ（CG-WLNCMNGL のみ）**

付属のアンテナを取り付けます。また、別売りのオプションアンテナを取り付けることもできます。本商品に対応しているオプションアンテナについては、コレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。

# 1.3　本商品の接続例

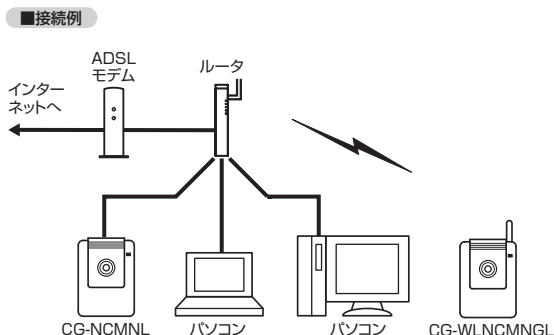
本商品はさまざまな接続方法に対応しています。
ここでは本商品の各ネットワーク環境への接続例を紹介しています。お使いのネットワーク環境に合った接続方法をご確認ください。実際にお使いのネットワーク環境に接続する手順は、P.49「**第３章** 本商品をLAN内に公開する」で説明しています。

次に示す接続例は一例です。実際のネットワーク環境に接続するとき、接続例と異なる場合があります。

## 1.3.1　接続例 1…ルータ（DHCP 環境）などに接続する

ルータやルータ機能付きモデムなどのDHCPサーバがあるネットワーク環境での接続例です。
本商品にはお使いのネットワーク環境に合ったIPアドレスなどが自動的に割り当てられます。ルータやモデムがインターネットに接続している場合、本商品やルータを設定することで本商品の映像をインターネットに公開できます。

インターネット回線が PPPoE 接続（フレッツ・ADSL や B フレッツなど）でも、ルータやルータ付きモデムなどの DHCP サーバをお使いの環境に本商品を接続する場合は、この接続方法になります。

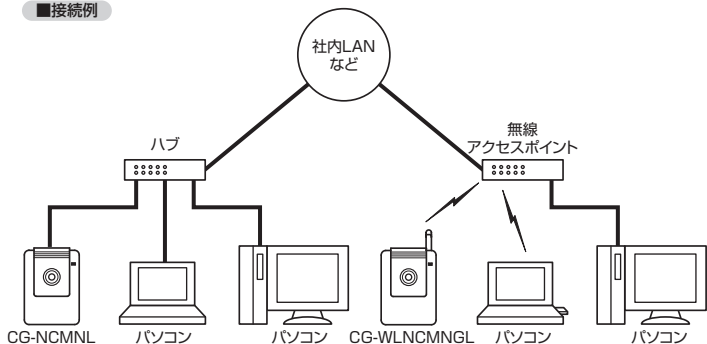
■接続例

☞ P.53「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」

## 1.3.2　接続例 2…社内 LAN(固定 IP 環境)などに接続する

固定 IP アドレスを割り当てているネットワーク環境での接続例です。本商品にはお使いのネットワーク環境に合った IP アドレスなどを手動で設定する必要があります。

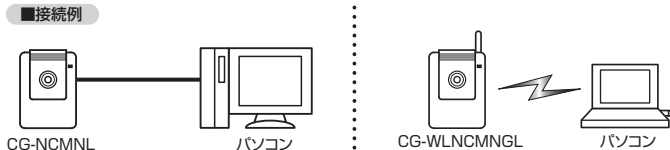
DHCP サーバがある環境の場合は「接続例 1…ルータ（DHCP 環境）などに接続する」をご覧ください。

P.53「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」

■接続例

P.61「3.4 社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する」

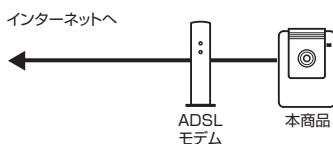
## 1.3.3　接続例 3…パソコンに直接接続する

本商品をパソコンに直接接続する場合の接続例です。
パソコンと本商品のIPアドレスなどを手動で設定する必要があります。

■接続例

P.69「3.5 パソコンに直接接続する」

## 1.3.4　接続例 4…モデムでインターネットに接続する

ルータ機能のないモデムと本商品のみで、PPPoE 接続（フレッツ・ADSL や B フレッツなど）や DHCP 接続（Yahoo! BB や CATV など）でインターネットに直接接続する場合の接続例です。

■接続例

☞ P.86「4.2 モデムで直接インターネットに公開する」

# 1.4　動作環境



本商品は、Web ブラウザや付属のユーティリティディスク（CD-ROM）収録のソフトウェアで設定・操作します。本商品の動作環境は次のとおりです。

## 1.4.1　Web 設定画面の動作環境

本商品を Web ブラウザで設定･閲覧するためのパソコンの動作環境は次のとおりです。本商品は Windows パソコンで設定してください。

### ■ Windows

| 対応 OS | Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000 |
|---|---|
| Web ブラウザ | Internet Explorer 7.0/6.0 |
| CPU | Pentium III 800MHz 以上 |
| メモリ | 512MB 以上 |
| ディスプレイ | 1,024 × 768 以上 |

### ■ Macintosh

| 対応 OS | Mac OS X 10.5/10.4 |
|---|---|
| Web ブラウザ | Safari 3.0/2.0 |
| CPU | PowerPC G4 1.42GHz 以上 |
| メモリ | 512MB 以上 |
| ディスプレイ | 1,024 × 768 以上 |

- Internet Explorer（Windows）で本商品に接続する場合は、画面に表示される Active X をインストールする必要があります。Active X をインストールしていないパソコンでは本商品の映像は表示されません。
- Safari（Macintosh）で本商品に接続する場合は、Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0以上）をインストールする必要があります。Java をインストールしていないパソコンは、Sun Microsystems のホームページから最新版をダウンロードし、インストールしてください。
- Macintosh では Safari で映像を見ることのみ対応します。

## 1.4.2　付属ソフトウェアの動作環境

本商品のユーティリティディスク（CD-ROM）に収録しているソフトウェア（「NC Finder」および「NC Monitor」）は Windows 専用ソフトウェアです。
「NC Monitor」では、最大 16 台の本商品を録画・管理できます。管理する本商品の台数によって、パソコンの必要な環境は異なります。動作環境は次のとおりです。

### ■ Windows

| 対応 OS | Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000 |
|---|---|
| ディスプレイ | 1,024 × 768 以上 |

| 管理する本商品の台数 | CPU | メモリ |
|---|---|---|
| 1 台 | Intel Pentium III 800MHz | 512MB |
| 2 ～ 4 台 | Intel Pentium4 1.3GHz | 512MB |
| 5 ～ 8 台 | Intel Pentium4 2.4GHz | 1GB |
| 9 ～ 16 台 | Intel Pentium4 3.4GHz | 2GB |

1

# 1.5　本商品の設置場所

本商品の設置場所は次のとおりです。

**P.2「安全にお使いいただくためにお読みください」をお読みになり、使用時の注意について確認してから設置してください。**

**●設置に適した場所**

· 水平で落下のおそれがない場所
· 風通しのよい涼しい場所

**●設置に適さない場所**

· 直射日光が当たる場所
· 直射日光やライトなどの強い光源が撮影範囲内に入る場所
· 暖房器具の近くなど高温多湿の場所
· ホコリの多い場所
· 水や液体がかかるおそれのある場所
· パソコンやモデムなど、発熱する機器の上
· 明るすぎたり、暗すぎたりする場所
撮影した画像に白い線やノイズが入ったり、ピントが合わないことがあります。
· 蛍光灯などの近く
照明のちらつきが発生し、撮影した画像にノイズが入ることがあります。

**●設置するときの注意**

· 直射日光や光源を撮影しないでください。
· 本商品に付属のスタンドを取り付ける場合は、ネジをしっかり締めて固定してください。
· 本商品を接続する LAN ケーブルは、接続に十分な長さを準備してください。
· LAN ケーブルや AC アダプタのケーブルに、足を引っ掛けたりすることのないような場所に設置してください。

☞ P.133「**付録**　付属のスタンドの取り付け方法」

# 第 2 章
## 本商品の基本動作を確認する

この章では、本商品の基本的な動作について説明します。

# 2.1　本商品とパソコンを接続する

本商品の基本的な動作を確認するために、設定用のパソコンを用意して、本商品と接続します。

## 2.1.1　設定用パソコンを用意する

設定用パソコンを用意します。設定用パソコンは、本商品の動作確認や設定をするときに使います。

・通常は、お使いのパソコンの設定を一時的に変更して設定用パソコンとしてお使いください。動作確認や設定が完了後、お使いのパソコンの設定は元に戻してください。

・本商品の動作環境を満たすパソコンを用意してください。

☞ P.25「1.4　動作環境」

## 2.1.2　設定用パソコンを設定する

設定用パソコンのネットワーク設定を次のとおりに設定します。

本商品の動作確認と設定が完了後、お使いのパソコンの設定を元に戻すために、設定を変更する前に現在の設定をメモに控えてください。

| IP アドレス | 192.168.1.123<br>※192.168.1.245 を除く、192.168.1.2 ～ 192.168.1.254 の範囲で設定できますが、ここでは 192.168.1.123 を例に説明します。 |
|---|---|
| サブネットマスク | 255.255.255.0 |

☞ P.106「付録　パソコンの IP アドレスを設定したい」

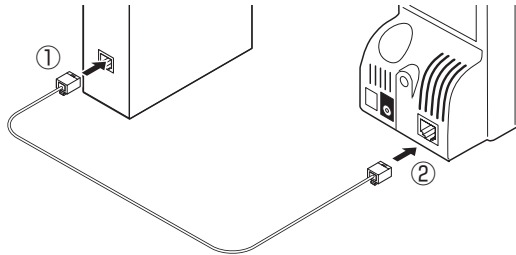
2

## 2.1.3　本商品と設定用パソコンを接続する

本商品と設定用パソコンを次の手順で接続します。

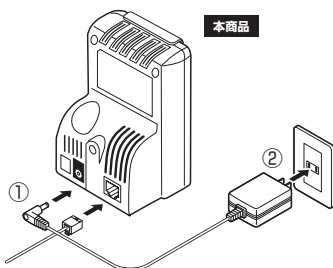
- 電源をたこ足配線にしないでください。
- 必ず付属の専用 AC アダプタを使用し、AC100V の電源コンセントに接続してください。
- 本商品には電源スイッチがありません。AC アダプタの AC プラグを電源コンセントに接続した時点で電源が入ります。AC プラグを電源コンセントから抜くと電源が切れます。
- AC アダプタの AC プラグを電源コンセントに差し込んだまま、DC プラグを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

### 1　LAN ケーブルを接続します。

付属の LAN ケーブルの両端のコネクタの一方をパソコンに接続し（①）、もう一方を本商品背面の LAN ポートに接続します（②）。

### 2　パソコンの電源を入れます。

設定用パソコンの電源を入れます。

### *3*　AC アダプタを接続します。

本商品の AC アダプタの DC コネクタを本商品背面の DC ジャックに接続してから（①）、AC アダプタの AC プラグを電源コンセントに接続します（②）。

以上で、本商品と設定用パソコンの接続は完了です。

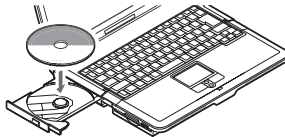
引き続き、**P.33**「2.2　NC Finder をインストールする」に進みます。

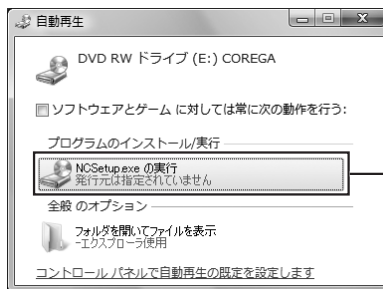
## 2.2　NC Finder をインストールする

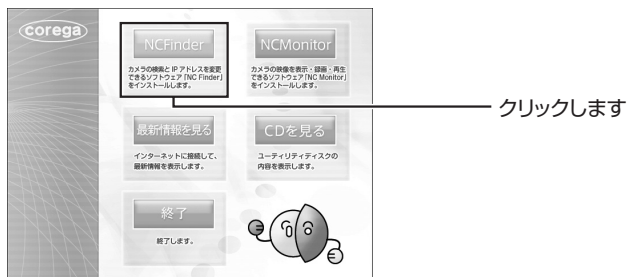
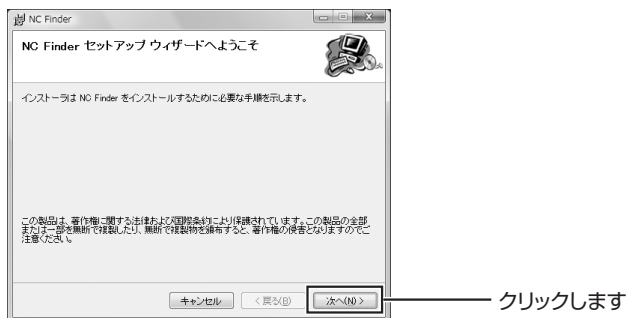
お使いのパソコンでネットワーク上の本商品を簡単に設定するためのソフトウェア「NC Finder」をインストールします。お使いの環境に合わせてインストールしてください。

・「NC Finder」の対応 OS は、Windows Vista/XP/2000 です。Macintosh には対応していません。
・「NC Finder」をインストールする前に、セキュリティソフト、ファイアウォールソフトを一時的に停止させてください。インストール完了後に再度有効にしてください。

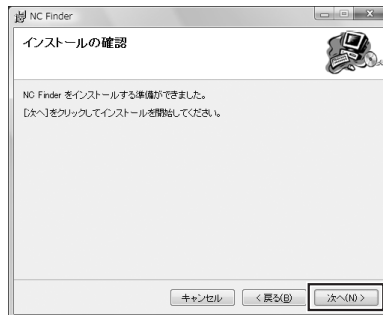


**1**　**パソコンのCD-ROM ドライブにユーティリティディスク（CD-ROM）をセットします。**

**2**　**【Windows Vista のみ】「NCSetup.exe の実行」をクリックします。**

Windows XP/2000 の場合は、そのまま手順 4 へ進みます。

**3**　**【Windows Vista のみ】「ユーザーアカウント制御画面」で［許可］をクリックします。**

## 4 ［NC Finder］をクリックします。

## 5 ［次へ］をクリックします。

## 6 「NC Finder」をインストールする場所を指定します。［次へ］をクリックします。

通常はインストール場所を変更する必要はありません。変更する場合は［参照］をクリックして、任意の場所を指定してください。

## 7 ［次へ］をクリックし、インストールを開始します。

## 8 ［閉じる］をクリックします。

以上で、「NC Finder」のインストールは完了です。
引き続き、**P.37**「2.3　本商品の設定画面を確認する」に進みます。

## 2.3　本商品の設定画面を確認する

本商品とパソコンを接続し、「NC Finder」から本商品のWeb設定画面を確認します。

・Windows Vista

☞ P.37「2.3.1　Windows Vista の場合」

・Windows XP

☞ P.40「2.3.2　Windows XP の場合」

・Windows 2000

☞ P.43「2.3.3　Windows 2000 の場合」

2

### 2.3.1　Windows Vista の場合

**1**　「NC Finder」を起動します。

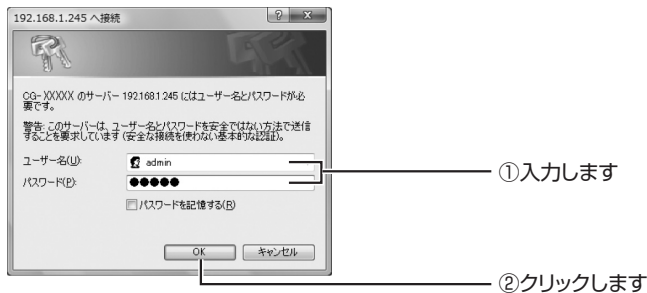
［スタート］－「すべてのプログラム」－「corega」－「NC Finder」－「NCFinder」の順にクリックします。

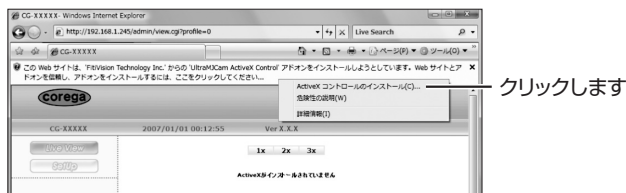
**2**　本商品が表示されます。

接続されている本商品の IP アドレスが表示されます。表示された IP アドレスをダブルクリックします。

本商品が表示されない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、次をご覧ください。

☞ P.96「5.1　NC Finder で本商品が見つからない」

**3** 「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、[OK] をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

**4** はじめてパソコンを本商品に接続した場合、次の画面が表示されます。「ActiveX コントロールのインストール」をクリックします。

**5** 「ユーザーアカウント制御」画面で [続行] をクリックします。

**6**　［インストールする］をクリックします。

**7**　本商品のWeb設定画面が表示され、本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、本商品への接続は完了です。
本商品の基本動作については、P.45「2.4　Live View の基本動作を確認する」をご覧ください。

## 2.3.2　Windows XP の場合

**1**　「NC Finder」を起動します。

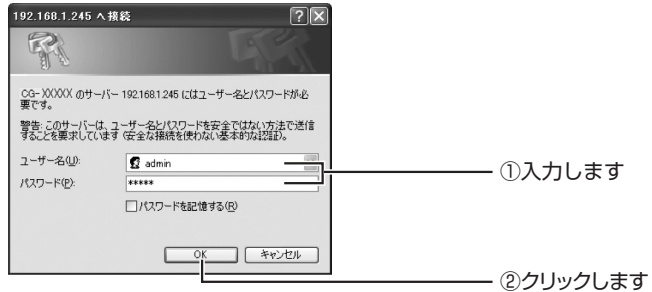
［スタート］－「すべてのプログラム」－「corega」－「NC Finder」－「NCFinder」の順にクリックします。

**2**　本商品が表示されます。

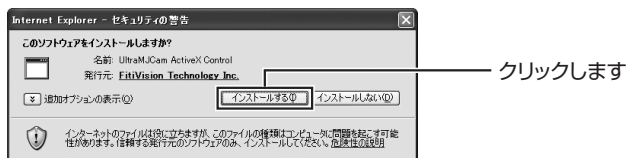
接続されている本商品の IP アドレスが表示されます。表示された IP アドレスをダブルクリックします。

本商品が表示されない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、次をご覧ください。

☞ P.96「5.1　NC Finder で本商品が見つからない」

**3**　「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、［OK］をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

**4**　はじめてパソコンを本商品に接続した場合、次の画面が表示されます。「ActiveX コントロールのインストール」をクリックします。

## 5 ［インストールする］をクリックします。

## 6 本商品のWeb設定画面が表示され、本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、本商品への接続は完了です。
本商品の基本動作については、**P.45**「2.4 Live View の基本動作を確認する」をご覧ください。

## 2.3.3　Windows 2000 の場合

**1**　**「NC Finder」を起動します。**

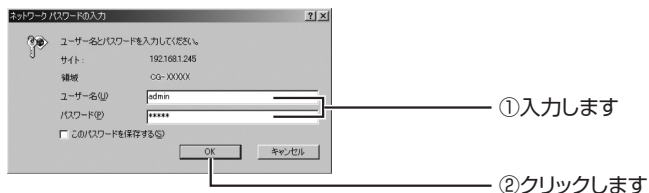
［スタート］－「プログラム」－「corega」－「NC Finder」－「NCFinder」の順にクリックします。

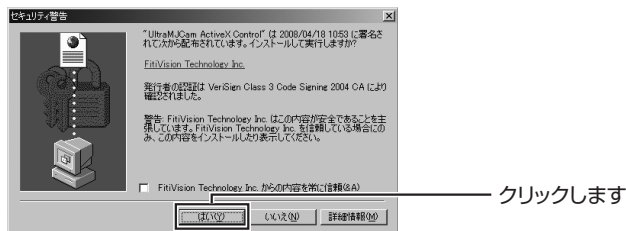
**2**　**本商品が表示されます。**

接続されている本商品の IP アドレスが表示されます。表示された IP アドレスをダブルクリックします。

本商品が表示されない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、次をご覧ください。

P.96「5.1　NC Finder で本商品が見つからない」

**3**　**「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、［OK］をクリックします。**

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

## 4　本商品をはじめて接続した場合は、次の画面が表示されます。［はい］をクリックします。

## 5　本商品のWeb設定画面が表示され､本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、本商品への接続は完了です。
本商品の基本動作については、**P.45**「2.4 Live View の基本動作を確認する」をご覧ください。

# 2.4　Live View の基本動作を確認する

## 2.4.1　Live View 画面の機能

本商品に接続すると、本商品が撮影している映像が映し出されている「Live View」画面が表示されます。

☞ P.37「2.3　本商品の設定画面を確認する」

※画面は例です

**①コレガロゴ**

インターネットに接続している環境でクリックすると、コレガホームページを表示します。コレガホームページでは最新ファームウェア情報などを確認できます。

**②[Live View]**

「SetUp」画面でクリックすると、「Live View」画面を表示します。

**③[SetUp]**

各機能の設定をするための「SetUp」画面を表示します。

☞「詳細設定ガイド」「SetUp」

### ④手動録画

［録画開始］をクリックすると［録画終了］というボタンに切り替わり、録画を開始します。［録画終了］をクリックすると、録画が止まります。

Internet Explorer 7.0 をお使いの場合、「Live View」で録画するには保護モードを無効にする必要があります。

☞ P.99「5.4 Live View で録画ができない」

本商品をはじめてお使いの場合、保存場所は設定されていません。あらかじめ⑥「保存場所」で動画や静止画を保存する場所を指定してください。

### ⑤手動撮影

［撮影実行］をクリックすると「スナップショットを保存しました」と一瞬表示され、静止画が撮影されます。撮影できる形式は、JPEG形式のみです。

Internet Explorer 7.0 をお使いの場合、「Live View」で録画するには保護モードを無効にする必要があります。

☞ P.99「5.4 Live View で録画ができない」

本商品をはじめてお使いの場合、保存場所は設定されていません。あらかじめ⑥「保存場所」で動画や静止画を保存する場所を指定してください。

### ⑥保存場所

［保存場所］をクリックして「フォルダの参照」から動画や静止画を保存する場所を任意に指定します。録画したファイルは、指定したフォルダ内の、録画した日付と時間の名前が付いたフォルダに保存されます。

### ⑦デジタルズーム

1 ×（1 倍）、2 ×（2 倍）、3 ×（3 倍）で表示している中央部分の映像をデジタルズームで拡大します。

**⑧ナイトモード（暗視モード）**

暗視モードの「自動」と「無効」を切り替えます。「自動」に設定しておくと、本商品の周囲が暗くなると自動的に映像を補正します。

以上で、「Live View」での本商品の基本動作の確認は完了です。

本商品の基本動作の確認が完了したら、設定用パソコンの設定を元に戻します。

☞ P.30「2.1.2　設定用パソコンを設定する」

引き続き、**P.49**「第 3 章 本商品を LAN 内に公開する」で本商品をお使いのネットワーク環境に接続する手順を説明します。

# 第 3 章
## 本商品を LAN 内に公開する

この章では、本商品を LAN 内に公開するための設定について説明します。



3

# 3.1　本商品の設定手順

本商品を LAN 内に公開する場合は、次の手順で設定します。

| STEP1 | **お使いのネットワーク環境を確認する**<br>本商品を接続するネットワークの設定をパソコンから確認します。<br><br>☞ **P.51**「3.2　お使いのネットワーク環境を確認する」 |
|---|---|

| STEP2 | **本商品を設置環境に合わせて設定する**<br>本商品をお使いのネットワークに接続してパソコンから設定します。<br>お使いのネットワーク環境によって、設定内容が異なります。<br><br>☞ **P.53**「3.3　ルータ（DHCP 環境）などに接続する」<br>☞ **P.61**「3.4　社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する」<br>☞ **P.69**「3.5　パソコンに直接接続する」 |
|---|---|

| STEP3 | **Live View で映像を確認する**<br>「Live View」で本商品の映像を確認します。<br><br>☞ **P.76**「3.6　LAN 内から本商品の映像を見る」 |
|---|---|

この章ではルータ（DHCP 環境）や社内 LAN（固定IP 環境）などの LAN 内に公開する方法について説明します。ADSL モデムなどで直接インターネットに接続する場合は、P.90「4.2　モデムで直接インターネットに公開する」をご覧ください。

## 3.2　お使いのネットワーク環境を確認する

本商品をお使いのネットワークに接続するために、ネットワーク環境（IP アドレスやデフォルトゲートウェイなど）を確認します。ネットワーク環境は次の手順で確認します。

・本書では Windows Vista の画面を例に説明していますが、Windows XP/2000 でも同様の手順で確認できます。

・Windows 以外の OS をお使いの場合は、OS のヘルプや取扱説明書をご覧ください。

### 1　コマンドプロンプトを起動します。

お使いのネットワークに接続しているパソコンで、[スタート] －「すべてのプログラム」（Windows 2000 の場合は「プログラム」）－「アクセサリ」－「コマンドプロンプト」の順にクリックします。

### 2　ipconfig コマンドを入力します。

コマンドプロンプト上で、キーボードから「ipconfig」と入力して「Enter」キーを押します。

```
Microsoft Windows [Version 6.0.6000]
Copyright (c) 2006 Microsoft Corporation.  All rights reserved.

C:¥>ipconfig_
```

### 3　内容を確認します。

画面例の場合のネットワーク環境は次のとおりです。

```
Microsoft Windows [Version 6.0.6000]
Copyright (c) 2006 Microsoft Corporation.  All rights reserved.

C:¥>ipconfig

Windows IP 構成


イーサネット アダプタ ローカル エリア接続:

   接続固有の DNS サフィックス . . . : XXXXXX.XXXX
   リンクローカル IPv6 アドレス. . . . : XXXX::XXXX:XXXX:XXXX:XXXXXX
   IPv4 アドレス . . . . . . . . . . : 192.168.1.22
   サブネット マスク . . . . . . . . : 255.255.255.0
   デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.1.1

C:¥>_
```

| IP アドレス | 192.168.1.22 |
| --- | --- |
| サブネットマスク | 255.255.255.0 |
| デフォルトゲートウェイ | 192.168.1.1 |

また、ネットワーク環境を手動で設定している場合は、固定 IP アドレスになります。
ネットワーク環境を手動で設定していない（自動的に設定されている）場合は、DHCP になります。

以上で、お使いのネットワーク環境の確認は完了です。
続いて本商品を設定します。設定内容はネットワーク環境によって異なります。

### ■ルータ（DHCP 環境）などに接続する場合

ルータなどの DHCP サーバから IP アドレスが自動的に割り当てられている環境の場合に設定します。

☞ P.53「3.3 ルータ（DHCP 環境）などに接続する」

### ■社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する場合

社内 LAN などの固定 IP アドレスを手動で割り当てる環境の場合に設定します。

☞ P.61「3.4 社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する」

### ■パソコンに直接接続する場合

本商品をパソコンに直接接続する場合に設定します。

☞ P.69「3.5 パソコンに直接接続する」

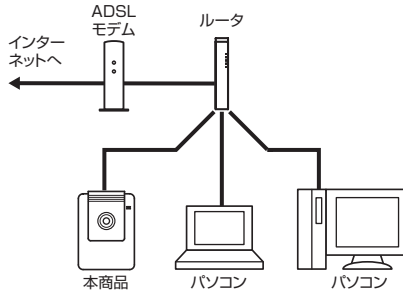
# 3.3　ルータ（DHCP 環境）などに接続する

本商品をルータなどに接続する場合の設定手順について説明します。

CG-WLNCMNGL を無線 LAN でお使いになる場合も、あらかじめ有線 LAN で接続して無線 LAN の設定をしておく必要があります。有線 LAN で接続が完了したあとに、P.57「3.3.2 無線 LAN で接続する（CG-WLNCMNGL のみ）」をご覧ください。

## 3.3.1　有線 LAN で接続する

本商品を有線LAN経由でルータなどに接続する場合の設定手順について説明します。

■有線LANでの接続例

**1**　**本商品をネットワークに接続します。**

本商品を有線 LAN でネットワークに接続してから本商品の電源を入れます。ネットワーク環境に DHCP サーバがある場合、本商品の電源を入れると自動的に DHCP サーバから IP アドレスを取得します。

## 2 「NC Finder」を起動します。

本商品と同じネットワークに接続しているパソコンで「NC Finder」を起動します。お使いのネットワーク環境に合った IP アドレスが本商品に割り当てられていることを確認します。

・本商品が検索されない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、次をご覧ください。

☞ P.96「5.1 NC Finder で本商品が見つからない」

・複数台の本商品が検索される場合は、MAC アドレスで対応する本商品を確認してください。

☞ P.20「1.2.2 側面」

## 3　本商品の IP アドレスをダブルクリックします。

本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境に合っている場合は、本商品のログイン画面が表示されます。

IP アドレスを変更する画面が表示される場合は、本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境と合っていません。本商品の IP アドレスを設定してください。

P.106「付録　パソコンの IP アドレスを設定したい」

## 4　本商品にログインします。

「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

## 5 本商品の Web 設定画面が表示されます。

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、お使いのネットワークへの接続は完了です。
「手動録画」や「手動撮影」で本商品が撮影している映像や画像を保存できます。

IP アドレスが定期的に変わる DHCP 環境の場合は、本商品の IP アドレスに固定 IP アドレスを設定してください。

☞ P.106「付録 パソコンの IP アドレスを設定したい」

## 3.3.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCMNGL のみ）

本商品を無線LAN経由でルータなどに接続する場合の設定手順について説明します。

### *1*　アクセスポイントの設定を確認します。

お使いのアクセスポイントの次の項目を確認します。本商品の設定に必要になりますので、メモに控えておくことをお勧めします。

- **ネットワーク名（SSID）**
  ESSID（SSID）など。
- **認証方式**
  Open System、Shared Key、WPA-PSK など。
- **暗号方式**
  WEP、TKIP、AES など。
- **暗号キー**
  WEP キー、WPA 共有キーなど。

### *2*　本商品にログインします。

「NC Finder」から本商品のログイン画面を表示します。
「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。

3

## 3　画面左側の［SetUp］をクリックします。

※画面は例です

## 4　「ネットワーク設定」－「無線」の順にクリックします。

## 5　設定を入力します。

確認したアクセスポイントの設定を入力して、［適用］をクリックします。

### ■ WEP に設定する場合／無線セキュリティがない場合

### ■ WPA-PSK に設定する場合

## 6　設定を確認します。

「ステータス」－「本体情報」の順にクリックします。

## 7　再起動します。

本商品の LAN ケーブルを抜いて、電源を入れ直します。
再起動が完了するまで 2 分ほどお待ちください。

## 8 「NC Finder」で確認します。

LAN ケーブルを抜いた状態で、「NC Finder」から本商品が検索されることを確認します。本商品の本体側面に記載されている MAC アドレスと「NC Finder」で検索される MAC アドレスを確認して、本商品が無線で接続していることを確認します。

・検索されない場合は、[再検索]をクリックしてください。
・再検索しても検索されない場合は、LAN ケーブルで接続して電源を入れ直したあとで、再度設定し直してください。

■無線LANでの接続例

以上で、無線 LAN での接続は完了です。

# 3.4　社内 LAN（固定 IP 環境）などに接続する

本商品を社内 LAN などの固定IP環境に接続する場合の設定手順について説明します。

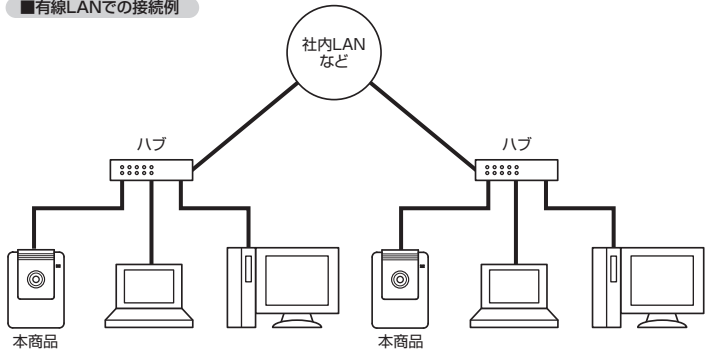
・社内 LAN などに接続する場合は、必ずネットワーク管理者にご相談ください。

・CG-WLNCMNGL を無線 LAN でお使いになる場合も、あらかじめ有線 LAN で接続して無線 LAN の設定をしておく必要があります。有線 LAN で接続が完了したあとに、P.65「3.4.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCMNGL のみ）」をご覧ください。

3

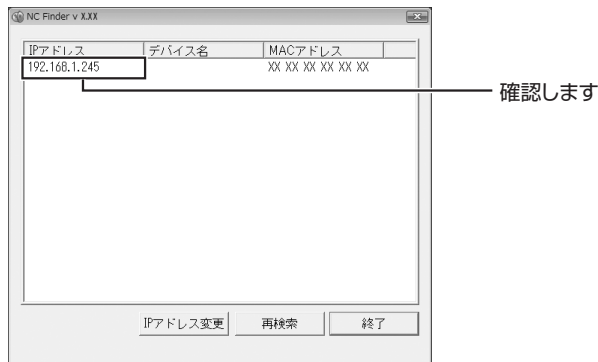
## 3.4.1　有線 LAN で接続する

本商品を有線 LAN 経由で固定 IP 環境に接続する場合の設定手順について説明します。

■有線LANでの接続例

### *1*　本商品をネットワークに接続します。

本商品を LAN ケーブルで接続してから電源を入れます。ネットワーク環境に DHCP サーバがない場合、本商品の電源を入れるとIPアドレス「192.168.1.245」（初期値）が自動的に割り当てられます。

## 2 「NC Finder」を起動します。

本商品と同じネットワークに接続しているパソコンで「NC Finder」を起動します。本商品に IP アドレスが割り当てられていることを確認します。

※画面は例です

・本商品が検索されない場合は、[再検索] をクリックしてください。
・複数台の本商品が検索される場合は、MAC アドレスで対応する本商品を確認してください。

☞ P.20「1.2.2 側面」

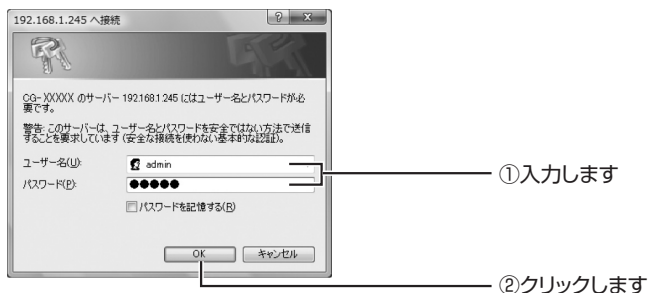
## 3　本商品の IP アドレスをダブルクリックします。

本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境に合っている場合は、本商品のログイン画面が表示されます。

IP アドレスを変更する画面が表示される場合は、本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境と合っていません。本商品のIP アドレスを設定してください。

☞ P.102「付録　本商品の IP アドレスを変更したい」

## 4　本商品にログインします。

「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、[OK] をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

## 5　本商品の Web 設定画面が表示されます。

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。

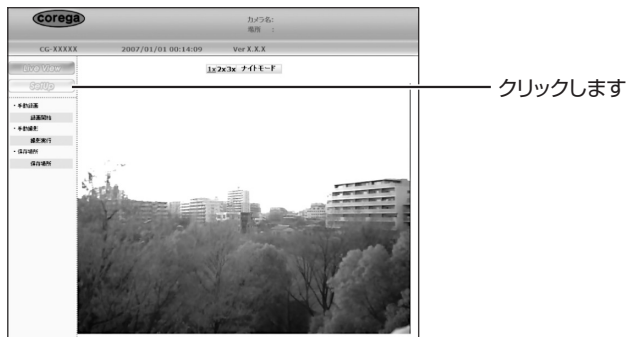
※画面は例です

以上で、お使いのネットワークへの接続は完了です。
「手動録画」や「手動撮影」で本商品が撮影している映像や画像を保存できます。
無線 LAN で接続する場合は、引き続き **P.65**「3.4.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCMNGL のみ）」に進みます。

## 3.4.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCMNGL のみ）

本商品を無線 LAN 経由で固定 IP 環境に接続する場合の設定手順について説明します。

### 1　アクセスポイントの設定を確認します。

お使いのアクセスポイントの次の項目を確認します。本商品の設定に必要になりますので、メモに控えておくことをお勧めします。

- **ネットワーク名（SSID）**
  ESSID（SSID）など。
- **認証方式**
  Open System、Shared Key、WPA-PSK など。
- **暗号方式**
  WEP、TKIP、AES など。
- **暗号キー**
  WEP キー、WPA 共有キーなど。

### 2　本商品にログインします。

「NC Finder」から本商品のログイン画面を表示します。
「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。

**3** 画面左側の［SetUp］をクリックします。

※画面は例です

**4** 「ネットワーク設定」－「無線」の順にクリックします。

## 5　設定を入力します。

確認したアクセスポイントの設定を入力して、［適用］をクリックします。

### ■ WEP に設定する場合／無線セキュリティがない場合

### ■ WPA-PSK に設定する場合

## 6　設定を確認します。

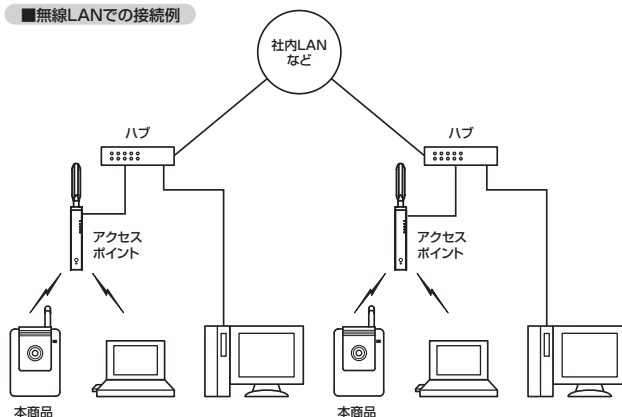
「ステータス」－「本体情報」の順にクリックします。

## 7 再起動します。

本商品の LAN ケーブルを抜いて、電源を入れ直します。
再起動が完了するまで 2 分ほどお待ちください。

## 8 「NC Finder」で確認します。

LAN ケーブルを抜いた状態で、「NC Finder」から本商品が検索されることを確認します。本商品の本体側面に記載されている MAC アドレスと「NC Finder」で検索される MAC アドレスを確認して、本商品が無線で接続していることを確認します。

・検索されない場合は、[再検索]をクリックしてください。
・再検索しても検索されない場合は、LAN ケーブルで接続して電源を入れ直したあとで、再度設定し直してください。

以上で、無線 LAN での接続は完了です。

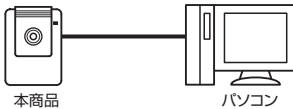
# 3.5　パソコンに直接接続する

本商品をパソコンと直接接続する場合の設定手順について説明します。

CG-WLNCMNGL を無線 LAN でお使いになる場合も、あらかじめ有線 LAN で接続して無線 LAN の設定をしておく必要があります。有線 LAN で接続が完了したあとに、P.73「3.5.2 無線 LAN で接続する（CG-WLNCMNGL のみ）」をご覧ください。

## 3.5.1　有線 LAN で接続する

本商品を有線LAN でパソコンに直接接続する場合の手順について説明します。

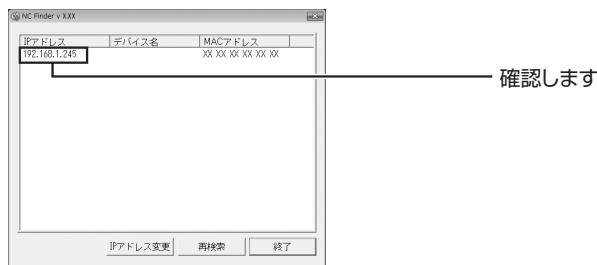
■有線LANでの接続例

ここではパソコンに、設定用パソコンと同じ IP アドレス「192.168.1.123」を設定している場合を例に説明しています。

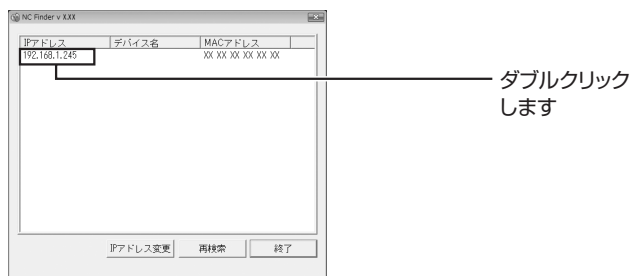
☞ P.30「2.1.2 設定用パソコンを設定する」
☞ P.106「付録 パソコンの IPアドレスを設定したい」

### 1　本商品をパソコンに接続します。

本商品とパソコンを LAN ケーブルで接続してから本商品の電源を入れます。本商品の電源を入れると、IP アドレス「192.168.1.245」（初期値）が自動的に割り当てられます。

## 2 「NC Finder」を起動します。

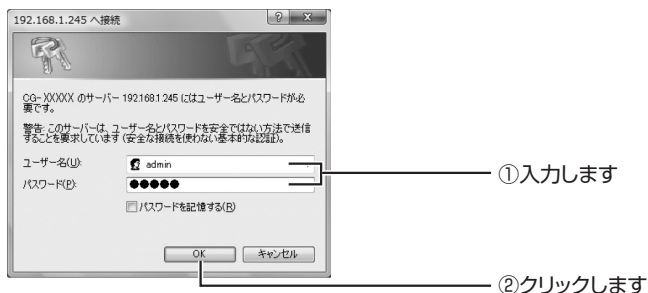
本商品と接続したパソコンで「NC Finder」を起動します。本商品に IP アドレス「192.168.1.245」が割り当てられていることを確認します。

本商品が検索されない場合は、[再検索] をクリックしてください。

## 3 本商品の IP アドレスをダブルクリックします。

本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境に合っている場合は、本商品のログイン画面が表示されます。

IP アドレスを変更する画面が表示される場合は、本商品の IP アドレスがお使いのネットワーク環境と合っていません。本商品の IP アドレスを設定してください。

P.102「付録 本商品の IP アドレスを変更したい」

## 4　本商品にログインします。

「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。

ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

## 5　本商品の Web 設定画面が表示されます。

「Live View」画面には本商品が撮影している映像が表示されます。

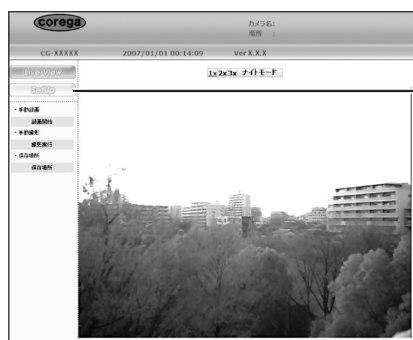
※画面は例です

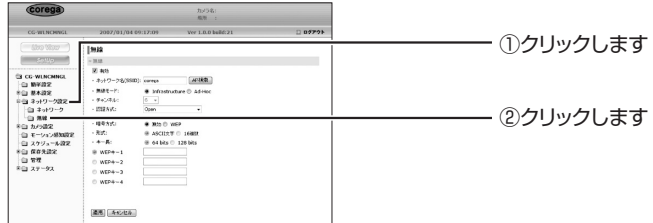
以上で、お使いのネットワークへの接続は完了です。
「手動録画」や「手動撮影」で本商品が撮影している映像や画像を保存できます。
無線 LAN で接続する場合は、引き続き **P.72**「3.5.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCMNGL のみ）」に進みます。

## 3.5.2　無線 LAN で接続する（CG-WLNCMNGL のみ）

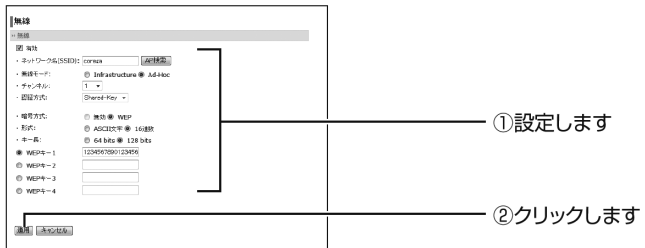
本商品を無線LANでパソコンと直接接続する場合の設定手順について説明します。

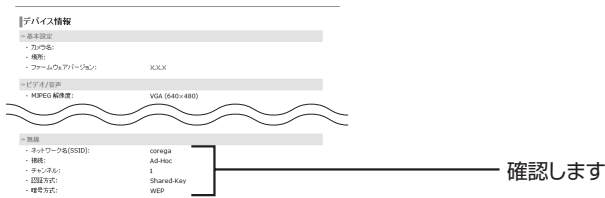
### *1*　本商品の Web 設定画面にログインします。

「NC Finder」から本商品のログイン画面を表示します。
「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、［OK］をクリックします。

### *2*　画面左側の［SetUp］をクリックします。

## 3　「ネットワーク設定」－「無線」の順にクリックします。

## 4　Ad-Hoc を設定します。

「無線」設定で、Ad-Hoc を設定して、［適用］をクリックします。
ここでは、次の内容で設定した例として説明します。

| 項目 | 設定例 |
|---|---|
| ネットワーク名（SSID） | corega |
| 無線モード | Ad-Hoc |
| チャンネル | 1 |
| 認証方式 | Shared Key |
| 暗号方式 | WEP |
| 形式 | 16 進数 |
| キー長 | 128bits |
| WEP キー 1 | 12345678901234567890123456 |

## 5　設定を確認します。

「ステータス」－「本体情報」の順にクリックします。

## 6　再起動します。

本商品の LAN ケーブルを抜いて、電源を入れ直します。
再起動が完了するまで 2 分ほどお待ちください。

## 7　パソコンの無線 LAN を設定します。

本商品に設定したAd-Hocの設定をパソコンにも同じ内容で設定します。

・コレガ製無線 LAN アダプタをお使いの場合は、各無線 LAN アダプタの詳細設定ガイドをご覧ください。
・OS 標準やメーカ製パソコン標準搭載の無線 LAN 設定ユーティリティをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

## 8　パソコンの IP アドレスを設定します。

ここではパソコンに IP アドレス「192.168.1.123」を設定した場合を例に説明します。

☞ P.30「2.1.2　設定用パソコンを設定する」
☞ P.106「付録　パソコンの IP アドレスを設定したい」

## 9 「NC Finder」で確認します。

パソコンで「NC Finder」を起動して、本商品が検索されることを確認します。本商品の本体側面に記載されている MAC アドレスと「NC Finder」で検索される MAC アドレスを確認して、本商品が無線で接続していることを確認します。

- 検索されない場合は、[再検索] をクリックしてください。
- 何度再検索しても検索されない場合は、再度設定し直してください。

■無線LANでの接続例

以上で、無線 LAN での接続は完了です。

# 3.6　LAN 内から本商品の映像を見る

接続している本商品の映像を Web ブラウザで見られます。対応する環境は次のとおりです。

## ■ Windows

| 対応 OS | Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000 |
|---|---|
| Web ブラウザ | Internet Explorer 7.0/6.0 |
| CPU | Pentium III 800MHz 以上 |
| メモリ | 512MB 以上 |
| ディスプレイ | 1,024 × 768 以上 |

## ■ Macintosh

| 対応 OS | Mac OS X 10.5/10.4 |
|---|---|
| Web ブラウザ | Safari 3.0/2.0 |
| CPU | PowerPC G4 1.42GHz 以上 |
| メモリ | 512MB 以上 |
| ディスプレイ | 1,024 × 768 以上 |

- Internet Explorer（Windows）で本商品に接続する場合は、画面に表示される Active X をインストールする必要があります。Active X をインストールしていないパソコンでは、本商品の映像は表示されません。
- Safari（Macintosh）で本商品に接続する場合は、Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0 以上）をインストールする必要があります。Java をインストールしていないパソコンは、Sun Microsystems のホームページから最新版をダウンロードし、インストールしてください。
- Macintosh では Safari で映像を見ることのみ対応します。

## 3.6.1　NC Finder から確認する

Windows で本商品の映像を閲覧する場合、付属の「NC Finder」を使うと簡単に本商品の Web 設定画面に接続できます。

☞ P.37「2.3　本商品の設定画面を確認する」

## 3.6.2　Web ブラウザから確認する

「NC Finder」を使わずに Web ブラウザで直接本商品の映像を見る場合、次の手順で本商品に接続します。

**1**　**本商品に接続するパソコンで Web ブラウザを起動します。**

**2**　**Webブラウザのアドレス入力欄に、本商品のIPアドレスとポート番号を入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。**

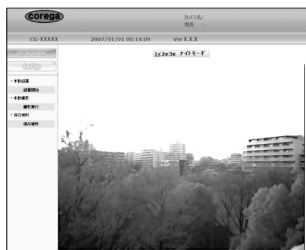
本商品のIPアドレスと
ポート番号を入力します

・お使いの環境に DHCP サーバがある場合、本商品の IP アドレスは DHCP サーバから自動で割り当てられます（初期設定）。DHCP サーバの設定を確認してください。お使いの環境に DHCP サーバがない場合、本商品の IP アドレスは「192.168.1.245」です。
・ポート番号の初期設定は「80」です。

## 3 「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力し、［OK］をクリックします。

- ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。
- 各権限ごとにユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定した権限でログインしてください。

☞「詳細設定ガイド」「ユーザ管理」

## 4 本商品の Web 設定画面が表示されます。

※画面は例です

以上で、LAN 内から Web ブラウザでの映像の閲覧は完了です。

本商品と FTP サーバ・メールサーバを使った撮影方法や、「NC Monitor」を使った録画・撮影方法は、コレガホームページ（http://corega.jp/）から「詳細設定ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

☞ P.132「付録 詳細設定ガイドを見る」

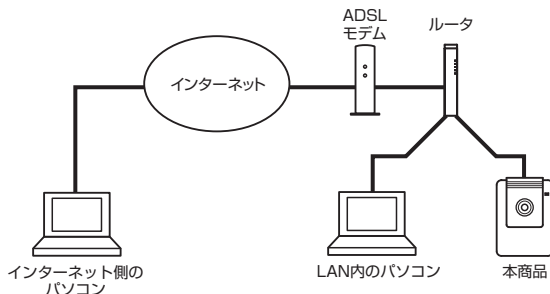
# 第４章
## 本商品をインターネットに公開する

この章では、本商品をインターネットに公開するための設定について説明します。



4

# 4.1　ルータ経由でインターネットに公開する

本商品をルータ経由でインターネットに接続して映像を公開する場合に設定します。

本商品をルータ経由でインターネットに接続する場合、インターネット側から本商品にアクセスするにはルータのポートを開放する必要があります。ポートを開放するには次の2とおりの方法があります。

## ■ UPnP でポートを開放する

ルータが UPnP に対応している場合は、本商品を設定するだけでルータが自動的にポートを開放します。ルータが UPnP に対応している場合は、この方法で設定します。

☞ P.81「4.1.1 UPnP でポートを開放する」

## ■バーチャルサーバでポートを開放する

ルータがUPnP に対応していない場合は、本商品とルータの両方で設定が必要です。ルータが UPnP に対応していない場合は、この方法で設定します。

☞ P.83「4.1.2 バーチャルサーバでポートを開放する」

・ルータ経由で接続している場合でも、Unnumbered サービスなどでルータに接続した機器にグローバル IP アドレスが直接割り当てられる場合は、ポートを開放する必要はありません。
・ポート開放機能は、コレガでは「バーチャルサーバ（ポート開放）」と呼びます。ほかのメーカでは「ポートフォワーディング」、「静的 IP マスカレード」、「ポートマッピング」などと呼ぶ場合があります。詳細はお使いのルータの取扱説明書をご覧ください。

## 4.1.1　UPnP でポートを開放する

次の手順でポートを開放します。

### 1　本商品の設定画面を表示します。

「NC Finder」または Web ブラウザで本商品の Web 設定画面を表示します。

☞ P.37「2.3　本商品の設定画面を確認する」

Web ブラウザで本商品の設定画面を表示する場合は、アドレス欄に本商品の IP アドレスを入力します。

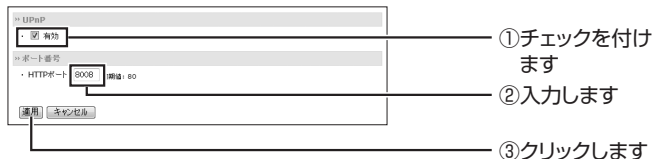
※画面は例です

### 2　「ネットワーク」を表示します。

［SetUp］－「ネットワーク設定」－「ネットワーク」の順にクリックします。

※画面は CG-NCMNL の例です

## 3 本商品の「UPnP」を設定します。

「UPnP」の「有効」にチェックを付け、「ポート番号」の「HTTPポート」に任意の数値を入力して［適用］をクリックします。

- ポート番号に設定できる数値は、お使いのルータにより異なります。詳細はお使いのルータの説明書をご覧ください。
- ルータに接続しているネットワーク機器で外部にサーバなどを公開している場合は、そのサーバが使うポート番号と重複しない数値を入力してください（例：FTPサーバを公開している場合は 20・21 番ポート、Web サーバを公開している場合は 80番ポートを使っています）。
- ポート番号を 80番ポート以外に設定した場合、Web ブラウザで本商品に接続するときにアドレスにポート番号が必要になります。

## 4 ルータの UPnP を有効にします。

お使いのルータの説明書をご覧いただき、ルータの UPnP 機能を有効にします。

コレガ製ルータをお使いの場合は、ルータの Web 設定画面からマニュアルのダウンロードページにリンクしています。ダウンロードページから最新マニュアルをご覧ください。

## 5 ルータと本商品を再起動します。

電源を入れ直して、ルータと本商品を再起動します。

以上で、UPnP によるポート開放の設定は完了です。
本商品の映像は、インターネット経由でルータのグローバル IP アドレスまたはダイナミック DNS のドメイン名で表示できます。

☞ P.89「4.3 インターネットから映像を見る」

## 4.1.2　バーチャルサーバでポートを開放する

次の手順でポートを開放します。

### *1*　本商品の設定画面を表示します。

「NC Finder」または Web ブラウザで本商品の Web 設定画面を表示します。

☞ P.37「2.3 本商品の設定画面を確認する」

Web ブラウザで本商品の設定画面を表示する場合は、アドレス欄に本商品の IP アドレスを入力します。

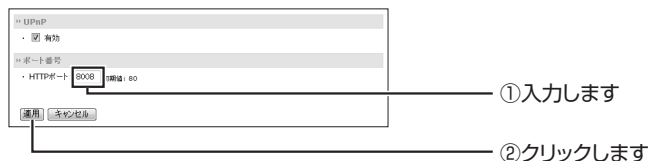
※画面は例です

### *2*　「ネットワーク」を表示します。

［SetUp］－「ネットワーク設定」－「ネットワーク」の順にクリックします。

※画面は CG-NCMNL の例です

## 3 本商品のポートを設定します。

「ポート番号」の「HTTP ポート」に任意の数値を入力して、[適用] をクリックします。

- ポート番号に設定できる数値は、お使いのルータにより異なります。詳細はお使いのルータの説明書をご覧ください。
- ルータに接続しているネットワーク機器で外部にサーバなどを公開している場合は、そのサーバが使うポート番号と重複しない数値を入力してください（例：FTPサーバを公開している場合は 20・21 番ポート、Web サーバを公開している場合は 80 番ポートを使っています）。
- ポート番号を 80 番ポート以外に設定した場合、Web ブラウザで本商品に接続するときにアドレスにポート番号が必要になります。

## 4 ルータのポートを開放します。

お使いのルータの説明書をご覧いただき、ルータのポート開放機能で、手順 3 で設定したポート番号を入力します。ポート開放の際に必要な情報は次のとおりです。

| | |
|---|---|
| **フォワード先（転送先）の IP アドレス** | 本商品の IP アドレス |
| **ポート番号** | 本商品のポート番号 |
| **プロトコル** | TCP |
| **MAC アドレス（不要な場合もあります）** | 本商品の MAC アドレス<br>**P.20**「1.2.2 側面」 |

コレガ製ルータをお使いの場合は、ルータの Web 設定画面から取扱説明書のダウンロードページにリンクしています。ダウンロードページから最新の取扱説明書をご覧ください。

### 5　ルータと本商品を再起動します。

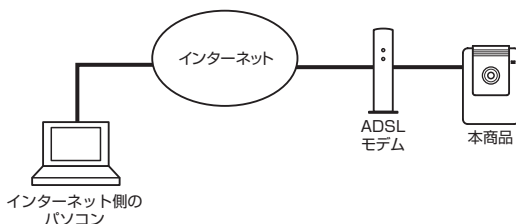
電源を入れ直して、ルータと本商品を再起動します。

以上で、バーチャルサーバによるポート開放の設定は完了です。
本商品の映像は、インターネット経由でルータのグローバル IP アドレスまたはダイナミック DNS のドメイン名で表示できます。

☞ P.89「4.3　インターネットから映像を見る」

4

# 4.2 モデムで直接インターネットに公開する

本商品をモデム経由でインターネットに接続して映像を公開する場合に設定します。

本商品をモデム経由で直接インターネットに公開する場合、あらかじめパソコンで本商品のネットワーク環境を設定する必要があります。

## 4.2.1 有線 LAN で接続する

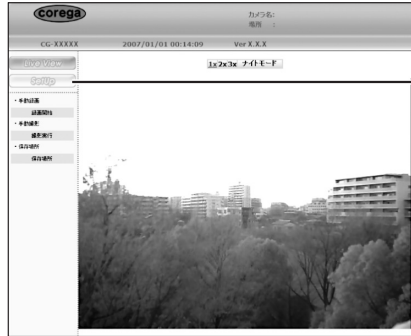
次の手順で本商品を設定します。

**1** **本商品とパソコンを直接接続します。**

**2** **本商品の Web 設定画面を表示します。**

「NC Finder」またはWeb ブラウザで本商品の Web 設定画面を表示します。

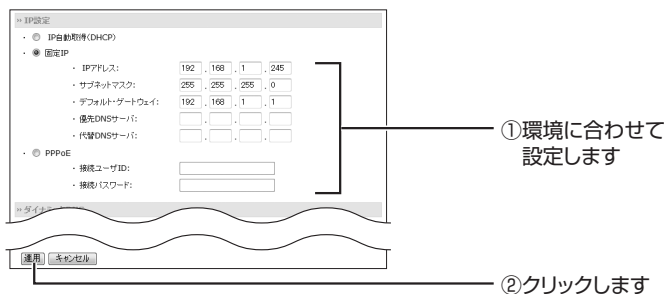
※画面は例です

### 3　画面左側の［SetUp］をクリックします。

※画面は例です

### 4　「ネットワーク設定」－「ネットワーク」の順にクリックします。

4

## *5* 環境に合わせて設定します。

プロバイダから送付された書類を確認して、本商品を接続する環境に合わせて、「IP 自動取得（DHCP）」、「固定 IP」、「PPPoE」の中から選択します。

フレッツ ADSL、B フレッツなどの回線は「PPPoE」になります。Yahoo! BB や CATV などの回線は「DHCP」または「固定 IP」になります。詳細は、プロバイダから送付された書類をご覧ください。

以上で、本商品のネットワーク設定は完了です。
本商品を通信機器（モデムなど）と接続して、電源を入れ直してください。

本商品に割り当てられるグローバル IP アドレスが動的に変わる環境（ADSL や CATV など）の場合は、グローバルIP が変わるたびに本商品を表示するアドレスが変わります。
そのような環境では、ダイナミック DNS サービスを使うことで、IP アドレスが変わっても、いつでも登録したドメイン名で接続できるようになります。

☞ P.115「**付録** 本商品のダイナミック DNS を使いたい」

# 4.3　インターネットから映像を見る

インターネットに公開している本商品の映像を、Web ブラウザや携帯電話で見られます。対応する環境は次のとおりです。

## ■ Windows

| 対応 OS | Windows Vista（32bit）/XP（32bit）/2000 |
|---|---|
| Web ブラウザ | Internet Explorer 7.0/6.0 |
| CPU | Pentium III 800MHz 以上 |
| メモリ | 512MB 以上 |
| ディスプレイ | 1,024 × 768 以上 |

## ■ Macintosh

| 対応 OS | Mac OS X 10.5/10.4 |
|---|---|
| Web ブラウザ | Safari 3.0/2.0 |
| CPU | PowerPC G4 1.42GHz 以上 |
| メモリ | 512MB 以上 |
| ディスプレイ | 1,024 × 768 以上 |

・Internet Explorer（Windows）で本商品に接続する場合は、画面に表示される Active X をインストールする必要があります。Active X をインストールしていないパソコンでは、本商品の映像は表示されません。
・Safari（Macintosh）で本商品に接続する場合は、Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0以上）をインストールする必要があります。Java をインストールしていないパソコンは、Sun Microsystems のホームページから最新版をダウンロードし、インストールしてください。
・Macintosh では Safari で映像を見ることのみ対応します。

## 4.3.1 Web ブラウザから確認する

Web ブラウザで本商品の映像を見る場合、次の手順で本商品に接続します。

インターネット経由で本商品に接続する場合、本商品または本商品を接続しているルータの、WAN 側 IP アドレス（グローバル IP アドレス）またはダイナミック DNS やポート番号などの情報が必要です。あらかじめ本商品の Web 設定画面の「デバイス情報」でメモに控えておいてください。

**1** パソコンで Web ブラウザを起動します。

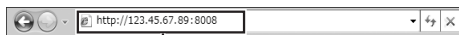
**2** アドレスを入力します。

Web ブラウザのアドレス入力欄に、本商品の IP アドレスとポート番号、またはダイナミック DNS のドメイン名とポート番号を次のように入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。

ポート番号を「80（初期設定）」にしている場合は、ポート番号を省略できます。

**■グローバル IP アドレスで接続する場合**

例：グローバル IP アドレスが「123.45.67.89」で、本商品のポート番号を「8008」に設定した場合

→ http://123.45.67.89:8008

入力します

**■ダイナミック DNS のドメイン名で接続する場合**

例：ドメイン名を「camera.server.cc」で登録し、本商品の「ポート番号」を「8008」に設定した場合

→ http://camera.server.cc:8008

入力します

### 3　本商品にログインします。

次の画面が表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して、[OK] をクリックします。

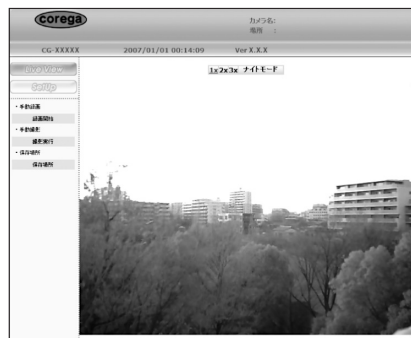
・ユーザー名とパスワードの初期値は「admin」です。

・各権限ごとにユーザー名とパスワードを設定した場合は、設定した権限でログインしてください。

☞「詳細設定ガイド」「ユーザ管理」



### 4　本商品の Web 設定画面が表示されます。

「Live View」画面には、本商品が撮影している映像が表示されます。

※画面は例です

以上で、インターネット経由で Web ブラウザでの映像の閲覧は完了です。

## 4.3.2　携帯電話から確認する

インターネットに公開している本商品の映像を携帯電話で閲覧できます。

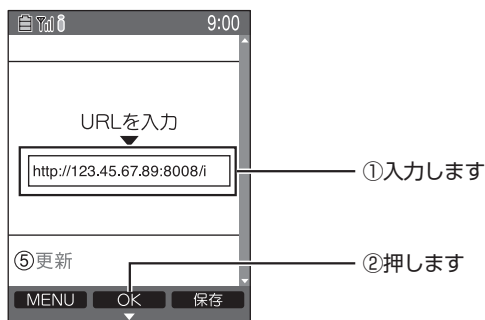
- 携帯電話のデータ通信が従量制の場合は、通信パケットにご注意ください。
- 携帯電話の機種によっては、ポート番号が 80 番以外使用できない場合があります。その場合は、本商品のポート番号を 80 番に設定してください。
- 携帯電話の機種によっては、パスワードの入力画面がふせ字で表示される場合があります。その場合は、入力したパスワードの確認が困難ですので、パスワードを数字に変更してください。

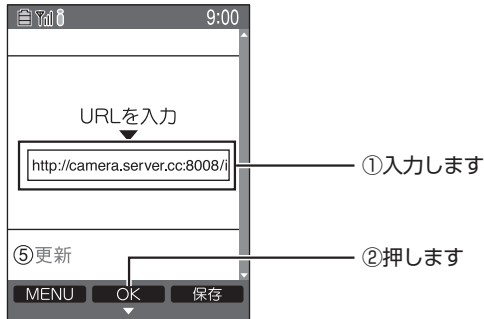
☞「詳細設定ガイド」「ユーザ管理」

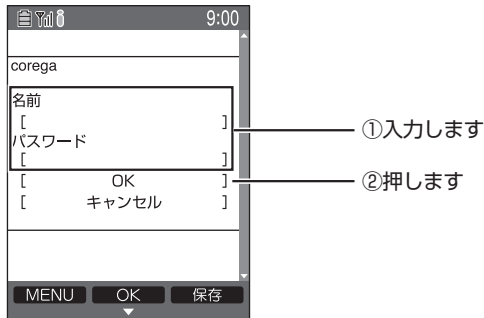
インターネット経由で本商品に接続する場合、本商品または本商品を接続しているルータの、WAN 側 IP アドレス（グローバル IP アドレス）またはダイナミック DNS やポート番号などの情報が必要です。あらかじめ本商品の Web 設定画面の「デバイス情報」でメモに控えておいてください。

**1**　**携帯電話の URL 入力欄に、次のようにアドレスを入力し、[OK] を押します。**

■グローバル IP アドレスで接続する場合

例：グローバル IP アドレスを「123.45.67.89」、ポート番号を「8008」に設定した場合
→ http://123.45.67.89:8008/i

■ダイナミックDNSのドメイン名で接続する場合

例：ダイナミックDNSのドメイン名を「camera.server.cc」で登録し、本商品のポート番号を「8008」に設定した場合
→ http://camera.server.cc:8008/i

## 2　本商品にログインします。

次の画面が表示されたら、「名前」と「パスワード」の両方に「admin」と入力して［OK］を押します。

・名前（ユーザー名）とパスワードの初期値は「admin」です。
・携帯電話から接続する場合は、どの権限で接続しても閲覧のみに対応します。

4

## 3 画像が表示されます。

※画面は例です

携帯電話の決定キー、ダイヤルキーの［5］を押すと画像が最新のものに更新されます

以上で、インターネット経由で携帯電話での閲覧は完了です。

# 第 5 章
## トラブル解決と Q&A

この章では、トラブルの対処方法やよくある質問について説明します。



Q&A

# 5.1　NC Finder で本商品が見つからない

### ■本商品の電源は入っていますか？<br>　ルータ、ハブなどとの接続は正しくできていますか？

ケーブルの接続状態を確認してください。また、接続しているルータやハブなどのお使いの機器のLEDを確認して、正常にリンクしているかどうかを確認してください。

### ■インターネット経由で本商品を検索していませんか？

「NC Finder」はLAN内のみ検索できます。インターネット経由では検索できません。

### ■セキュリティソフトやファイアウォールを設定していますか？

セキュリティソフトやファイアウォールの設定で本商品に接続できない場合があります。セキュリティソフトによっては、「NC Finder」を登録することで接続できる場合もあります。お使いのセキュリティソフトの説明書をご覧になるか、一時的にセキュリティソフトやファイアウォールを停止して、本商品に接続してください。

# 5.2　NC Finder で本商品に接続できない

## ■パソコンの Web ブラウザの設定でプロキシを使用していませんか？

Web ブラウザの設定でプロキシを使用している場合は、本商品に接続できません。プロキシの設定を一時的に停止してください。

## ■パソコンの設定がお使いのネットワーク環境に合っていますか？

お使いのネットワーク環境に合ってないパソコンで接続していないか確認してください。パソコンの IP アドレスがお使いのネットワーク環境に合っていない場合などは、「NC Finder」で本商品の IP アドレスを見つけても接続できません。お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご確認ください。

## ■セキュリティソフトやファイアウォールを設定していますか？

セキュリティソフトやファイアウォールの設定で本商品に接続できない場合があります。セキュリティソフトによっては、「NC Finder」を登録することで接続できる場合もあります。お使いのセキュリティソフトの説明書をご覧になるか、一時的にセキュリティソフトやファイアウォールを停止して、本商品に接続してください。

# 5.3　Live View で本商品の映像が表示されない

## ■ ActiveX、Java はインストールしましたか？

Web ブラウザで本商品の映像を見るには､Windows の場合は ActiveX が必要です。Macintosh の場合は Java（J2SE Runtime Environment（JRE）5.0 以上）が必要です。
ActiveX は本商品に接続したときに、お使いのパソコンにインストールされていない場合はインストールを促すポップアップが画面の上に表示されます。クリックしてインストールをしてください。
JavaはSun Microsystemsが提供している最新版をダウンロードしてインストールしてください。

☞ P.76「3.6　LAN 内から本商品の映像を見る」
☞ P.89「4.3　インターネットから映像を見る」

# 5.4　Live View で録画ができない

## ■ Internet Explorer 7.0 を使っていませんか？

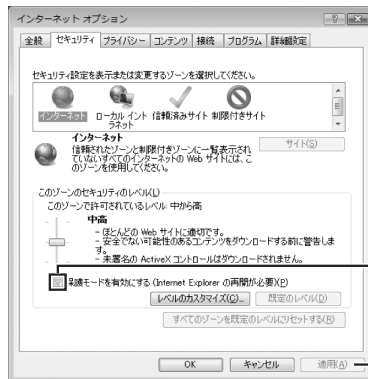
お使いのパソコンの Web ブラウザが Internet Explorer 7.0 の場合、「Live View」画面で映像を録画・撮影するには、保護モードを無効にする必要があります。

- 保護モードはInternet Explorer 7.0の持つインターネットのセキュリティ機能です。機能を停止するとインターネットのセキュリティが弱くなりますので、お客様の責任において設定してください。録画・撮影したあとは、必ず元に戻してください。
- 付属のソフトウェア「NC Monitor」で録画や撮影する場合は保護モードを停止する必要はありません。

☞「詳細設定ガイド」「NC Monitorの使い方」

**1**　Internet Explorer 7.0 を起動します。

**2**　保護モードを無効にします。

「ツール」－「インターネットオプション」をクリックし、セキュリティタブをクリックします。「保護モードを有効にする」のチェックを外し、［適用］をクリックします。

## ■ほかのユーザが録画をしていませんか？

「Live View」画面では、複数のユーザによる同時録画に対応していません。録画中のユーザ以外は閲覧のみになります。ほかのユーザが録画中でも、［録画］をクリックすると、「クリックすると録画を止めます」と表示されますが、録画はされません。複数のユーザが録画する場合は、「NC Monitor」をお使いください。

☞「詳細設定ガイド」「NC Monitor の使い方」

# 付録

この章では、本商品の仕様、保証や修理のご案内などを記載しています。

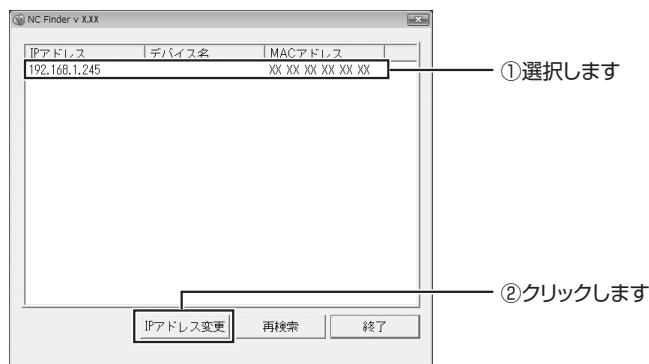
# 本商品の IP アドレスを変更したい

本商品の IP アドレスは、Web 設定画面と「NC Finder」で変更できます。
Web 設定画面での設定方法は、「詳細設定ガイド」「ネットワーク設定」をご覧ください。
ここでは「NC Finder」での設定方法を説明します。

### 1 「NC Finder」を起動します。

本商品とパソコンが同じネットワーク環境に接続した状態で「NC Finder」を起動します。

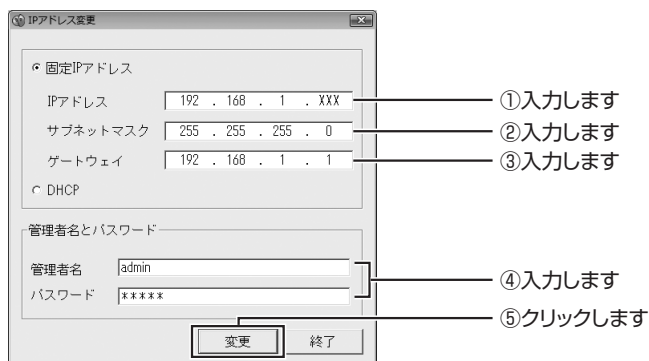
### 2 本商品を選択します。

IP アドレスを変更したい本商品を選択し、[IP アドレス変更] をクリックします。

## 3　IP アドレスを変更します。

お使いのネットワーク環境（お使いのパソコンの IP アドレスやデフォルトゲートウェイ）に合わせて本商品の IP アドレスを変更します。
ここでは、**P.51**「3.2　お使いのネットワーク環境を確認する」で確認したネットワーク環境を例に説明します。

**■お使いのネットワーク環境**

| IP アドレス | 192.168.1.22 |
|---|---|
| サブネットマスク | 255.255.255.0 |
| デフォルトゲートウェイ | 192.168.1.1 |

**■本商品の設定**

**① IP アドレス**

デフォルトゲートウェイが 192.168.1.1 の場合、192.168.1.245 など、4 つで区切られた数値の前から 3 つ目までを合わせます。4 つ目は 2 ～ 254 の範囲で、ほかのネットワーク機器と重複しない数値を設定できます。

**そのほかの例**

デフォルトゲートウェイが 192.168.0.1 の場合
→ 192.168.0.XXX
デフォルトゲートウェイが 192.168.11.1 の場合
→ 192.168.11.XXX

「XXX」は 2 ～ 254 の中からほかの機器と重複しない任意の数字です。通常は「245（初期値）」にします。本商品を複数台お使いになる場合は、2 台目以降の本商品には「246」､「247」…のように重複しない数値を設定してください。

**②サブネットマスク**

確認したネットワーク環境のサブネットマスクの数値をそのまま入力します。

**③ゲートウェイ**

確認したネットワーク環境のデフォルトゲートウェイの数値をそのまま入力します。

**④管理者名とパスワード**

本商品の管理者名とパスワードを入力します。初期設定の管理者名とパスワードは「admin」です。

**⑤［変更］**

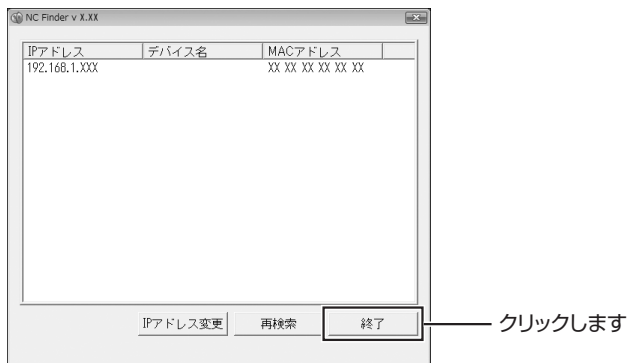
［変更］をクリックして、設定を反映します。

本商品の IP アドレスを変更した場合、これ以降本商品の IP アドレスはここで設定した数値になります。本書で「192.168.1.245」になっている部分は､変更したあとのIPアドレスに読み替えてください。

## 4 ［OK］をクリックし、30 秒待ちます。

## 5 ［OK］をクリックします。

## 6　次のように IP アドレスが変更されます。

変更内容を確認して、［終了］をクリックします。

以上で、本商品の IP アドレスの変更は完了です。

これ以降、本商品の IP アドレスはここで設定した数値になります。本書で「192.168.1.245」になっている部分は、変更したあとの数値に読み替えてください。

# パソコンの IP アドレスを設定したい

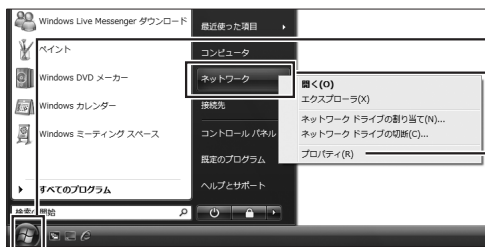
パソコンの IP アドレスの設定方法を説明します。
ここでは、本商品の設定画面を表示するための設定用パソコンの設定を例に説明します。

・Windows Vista
☞ P.106「■ Windows Vista の場合」
・Windows XP/2000
☞ P.110「■ Windows XP ／ 2000 の場合」

## ■ Windows Vista の場合

必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

### 1 「ネットワークと共有センター」を表示します。

［スタート］をクリックします。「ネットワーク」を右クリックして「プロパティ」をクリックします。

## 2 「ローカルエリア接続の状態」を表示します。

「状態の表示」をクリックします。

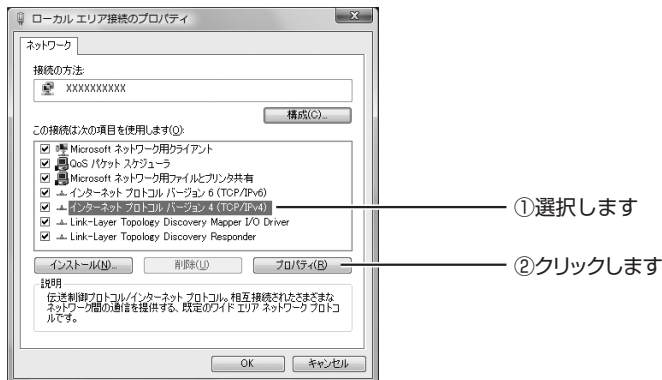
## 3 「ローカルエリア接続のプロパティ」を表示します。

［プロパティ］をクリックします。

## 4 「ユーザーアカウント制御」が表示されます。

［続行］をクリックします。

## 5 「TCP/IP のプロパティ」を表示します。

「インターネットプロトコルバージョン４（TCP/IPv4)」を選択して、［プロパティ］をクリックします。

## *6* IP アドレスを設定します。

次の項目を設定して、［OK］をクリックします。

「インターネットプロトコル バージョン 4（TCP/IP）のプロパティ」の内容は、あらかじめメモに控えておいてください。設定用パソコンの IP アドレスを元に戻すときに必要になります。

| IP アドレス | 192.168.1.XXX<br>（XXX は 1 ～ 254 で、245 以外の任意の数値。例では 192.168.1.123） |
|---|---|
| サブネットマスク | 255.255.255.0 |

## *7* 画面を閉じます。

「ローカルエリア接続のプロパティ」で［閉じる］をクリックして画面を閉じます。

## *8* 画面を閉じます。

「ローカルエリア接続の状態」で［閉じる］をクリックして画面を閉じます。

以上で、設定用パソコンのネットワーク設定は完了です。

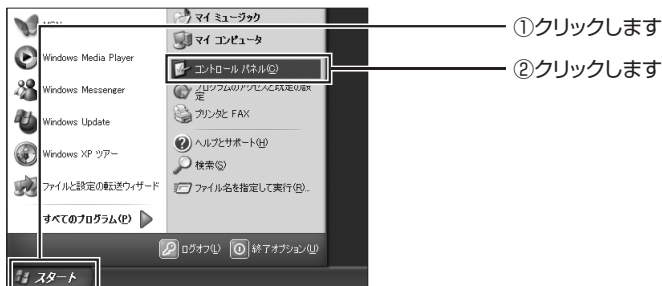
本商品の設定が完了したあとは、パソコンの設定を手順 6 でメモに控えた内容に戻してください。

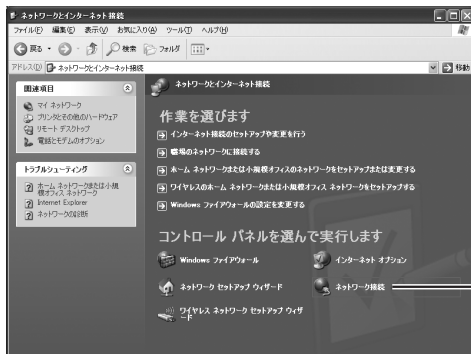
## ■ Windows XP ／2000 の場合

・本書では Windows XP Professional を例に説明しています。お使いの環境によって表示される画面が異なる場合があります。

・管理者（Administrator）権限でパソコンにログオンしてください。

### *1*「コントロールパネル」を表示します。

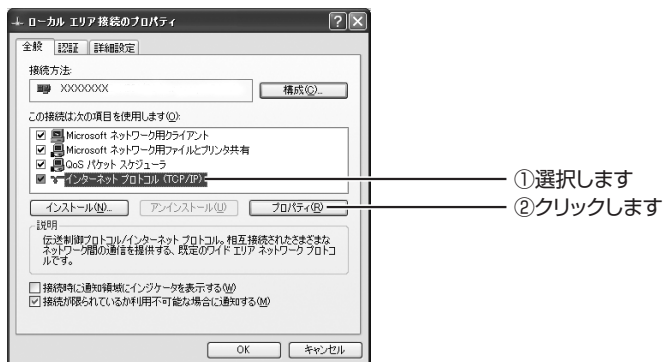
［スタート］－「コントロールパネル」をクリックします（Windows 2000 の場合は、［スタート］－「設定」－「コントロールパネル」をクリックします）。

## 2 「ネットワーク接続」を表示します。

「コントロールパネル」の「ネットワークとインターネット接続」をクリックして、「ネットワーク接続」をクリックします（Windows 2000の場合は、「コントロールパネル」の「ネットワーク接続」をダブルクリックします）。

Windows XPで「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。

## 3　「ローカルエリア接続のプロパティ」を表示します。

「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。

## 4　「TCP/IP のプロパティ」を設定します。

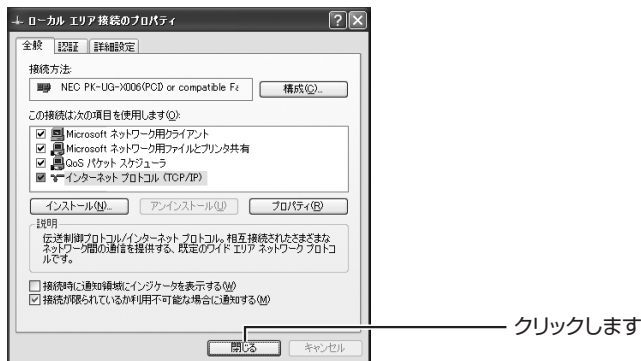
「インターネットプロトコル（TCP/IP）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

## 5 IP アドレスを設定します。

「次の IP アドレスを使う」を選択し、次のように IP アドレスとサブネットマスクの設定をして［OK］をクリックします。

「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」の内容は、あらかじめメモに控えておいてください。設定用パソコンの IP アドレスを元に戻すときに必要になります。

| IP アドレス | 192.168.1.XXX<br>（XXX は 1 ～ 254 で、245 以外の任意の数値。例では 192.168.1.123） |
|---|---|
| サブネットマスク | 255.255.255.0 |

## 6　設定を適用します。

「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。

## 7　再起動します。

再起動を促すダイアログボックスが表示された場合は、パソコンを再起動します（ダイアログボックスが表示されなかった場合も、手動で再起動してください）。

以上で、設定用パソコンのネットワーク設定は完了です。

本商品の設定が完了したあとは、パソコンの設定を手順 5 でメモに控えた内容に戻してください。

# 本商品のダイナミック DNS を使いたい

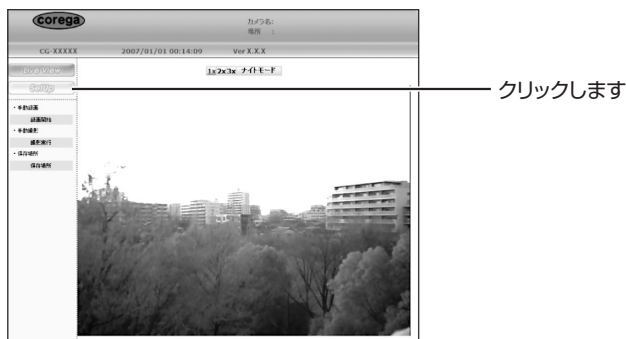
プロバイダから割り当てられるグローバル IP アドレスが動的に変わる場合、ダイナミック DNS サービスを使うことで、IP アドレスではなく、固定のドメイン名で本商品に接続できます。
モデムを使って本商品を直接インターネットに接続する場合は、本商品のダイナミック DNS を設定することで、ダイナミック DNS を使用できます。

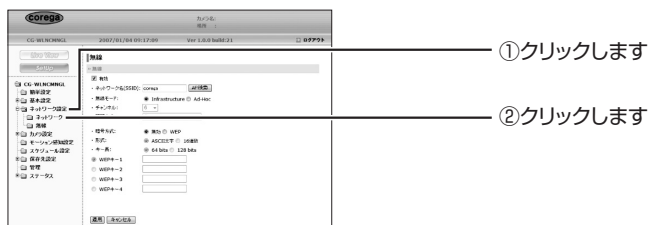
ルータのダイナミック DNS と本商品のダイナミック DNS は併用できません。ルータに本商品を接続している環境で、ルータでダイナミック DNS をお使いの場合は、本商品のダイナミック DNS を設定する必要はありません。

**1　ダイナミック DNS サービスに登録していない場合は、まずダイナミック DNS サービスに登録します。**

「corede.net」は、はじめて設定するときに登録するため、インターネットに接続した状態で設定してください。

・本商品では「corede.net（日本語、無料）」、「DynDNS（英語、無料）」、「IvyNetwork（日本語、有料）」、「@NetDDNS（日本語、有料）」の４つのサービスに対応しています。
・「DynDNS」、「IvyNetwork」、「@NetDDNS」が運用するダイナミック DNS サービスについては、コレガのサポート対象外となります。
・「@NetDDNS」は @NetHome 会員のみのサービスとなります。ご利用いただく場合は、あらかじめ @NetHome 加入者サポートページよりダイナミック DNS サービスをお申し込みください。
・ホームページで詳しい解説を確認できます。コレガホームページ（http://corega.jp/）から「商品情報」－「導入ナビゲーション」の順にクリックして、お助けコレガくん「ダイナミックDNS 活用ガイド」をご覧ください。

## *2* 画面左側の［SetUp］をクリックします。

※画面は例です

## *3* 「ネットワーク設定」－「ネットワーク」の順にクリックします。

## 4　ダイナミック DNS を設定します。

ここでは次の内容を例に設定しています。

| 使用するダイナミック DNS | DynDNS |
|---|---|
| ドメイン名 | coreddns.dynalias.net |
| ログイン名 | corega-user |
| ログインパスワード | ●●●●● |
| 更新間隔 | 1 時間 |

※ログインパスワードは表示されません

以上で、ダイナミック DNS の設定は完了です。

# 本商品を初期化したい

設定がわからなくなった場合などに、本商品を初期化して工場出荷時の状態に戻せます。

本商品を工場出荷時の状態に戻すと、今まで設定した内容が初期値に戻ります。重要な設定をしている場合は、設定内容をメモに控えたり、設定のバックアップを取ったりしてください。

☞ 詳細設定ガイド「設定をバックアップする／元に戻すには」

**1** Reset ボタンを押します。

本商品の電源が入った状態で、 背面の Reset ボタンを 5 秒以上押します。

**2** LED が点滅したら Reset ボタンを離します。

前面の Power LED が 2 回点滅したら、Reset ボタンを離します。

**3** 本商品が工場出荷時の状態に戻ります。

本商品が工場出荷時の状態に戻って再起動します。起動が完了するまで 50 秒ほどお待ちください。

以上で、本商品が工場出荷時の状態に戻りました。

# 簡単設定で設定したい

本商品を設置する環境・設定がわかる場合は、「簡単設定」で本商品のネットワーク環境を設定することもできます。

**1** 本商品の Web 設定画面を表示します。

※画面は例です

**2** [SetUp] ー「簡単設定」の順にクリックします。

## 3 「カメラ設定」を設定します。

本商品の名称や管理者パスワードなどを設定します。
ここでは次の設定を例に説明します。

| カメラ名 | TEST01 |
|---|---|
| 場所 | ROOM01 |
| 管理者パスワード | ●●●●● |

※パスワードは表示されません

**①カメラ名**

本商品の名前を設定します。

**②場所**

本商品を設置する場所の名前を設定します。

**③管理者パスワード**

本商品の Web 設定画面を表示するための管理者パスワードを設定します（初期値：空欄）。

**④パスワードの確認**

「管理者パスワード」で入力した同じパスワードを入力します（初期値：空欄）。
設定を変更するとすぐにユーザ名とパスワードを入力する画面が表示されますので、ここで変更したパスワードを入力してください。

カメラ設定が完了したら、［次へ］をクリックします。

## 4 「IP 設定」を設定します。

お使いの環境に合わせて IP アドレスを設定します。
ここでは次の設定を例に説明します。

| IP アドレスの取得方法 | 固定 IP |
|---|---|
| IP アドレス | 192.168.1.245 |
| サブネットマスク | 255.255.255.0 |
| デフォルト・ゲートウェイ | 192.168.1.1 |
| 優先 DNS サーバ | 192.168.1.1 |

**① IP 自動取得**

お使いの環境で DHCP サーバから IP アドレスを取得している場合に選択します。また、本商品を ADSL モデムや CATV モデムに直接接続する場合でも、プロバイダから DHCP で IP アドレスを取得する場合は IP 自動取得を選択します。

**②固定 IP**

お使いの環境が IP アドレスを固定にしている場合に選択します。IP アドレスは環境に合った値を設定します。

**③ PPPoE**

本商品をフレッツ ADSL などの PPPoE 接続の環境に直接接続する場合に選択します。プロバイダから送付された書類をご覧になり、「接続ユーザ ID」、「接続パスワード」を入力します。

IP 設定が完了したら、［次へ］をクリックします。

## 5　「E メール設定」を設定します。

本商品の E メール機能を使う場合に設定します。
ここでは次の設定を例に説明します。

| メール（SMTP）<br>サーバアドレス | mail.example.ne.jp |
|---|---|
| 送信元アドレス | from@example.ne.jp |
| 認証モード | SMTP |
| ユーザ名 | user |
| パスワード | ●●●●●●●●● |
| 送信先アドレス 1 | aaa@bbb.ne.jp |
| 送信先アドレス 2 | ccc@ddd.ne.jp |

※パスワードは表示されません

①送信元として表示するメールアドレスを設定します。
②送信先のメールアドレスは 2 つまで設定できます。

## 6 「ダイナミック DNS」を設定します。

本商品のダイナミック DNS 機能を使う場合に設定します。
ダイナミック DNS 機能を使わない場合は、そのまま［次へ］をクリックします。
ここでは次の設定を例に説明します。

| ダイナミック DNS | DynDNS |
|---|---|
| ドメイン名 | coreddns.dynalias.net |
| ログイン名 | corega-user |
| ログインパスワード | ●●●●● |
| 更新間隔 | 1 時間 |

※ログインパスワードは表示されません

本商品をADSLモデムやCATVモデムなどで直接インターネット接続する場合にご利用ください。本商品をルータなどに接続している場合は、ルータのダイナミック DNS 機能をご利用ください。

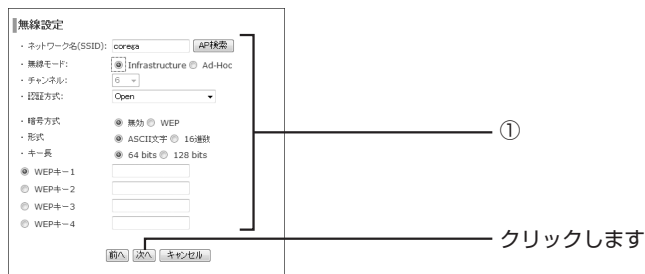
①本商品のダイナミックDNS機能を使う場合は、[有効]にチェックを付け、お使いになるダイナミック DNS に合わせて設定します。

設定が完了したら、［次へ］をクリックします。

## *7* 「無線設定」を設定します（CG-WLNCMNGL のみ）。

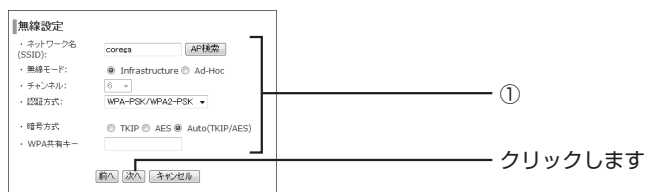
本商品を無線LAN で接続する場合に設定します。
お使いの無線 LAN 環境に合わせて設定します。WEP と WPA-PSK で画面が異なります。

### ■ WEP をお使いの場合

WEP をお使いの場合、環境に合わせて「認証方式」は「Open」または「Shared Key」を選択します。

①お使いの無線 LAN 環境に合わせて設定します。

無線設定が完了したら［次へ］をクリックします。

### ■ WPA-PSK をお使いの場合

WPA-PSK をお使いの場合、環境に合わせて「認証方式」は「WPA-PSK」、「WPA2-PSK」、「WPA-PSK/WPA2-PSK」を選択します。

①お使いの無線 LAN 環境に合わせて設定します。

無線設定が完了したら［次へ］をクリックします。

## 8　設定を確認します。

簡単設定で設定した項目の確認画面が表示されます。入力した内容に間違いがなければ［適用］をクリックします。
設定に間違いや変更がある場合は、［戻る］をクリックして、設定を変更します。

クリックします

※画面は CG-WLNCMNGL の例です。

以上で、本商品の設定は完了です。

# NC Finder を削除したい

削除の手順はお使いの OS によって異なります。次の手順をご覧ください。

・Windows Vista

☞ P.126「■ Windows Vista の場合」

・Windows XP

☞ P.128「■ Windows XP の場合」

・Windows 2000

☞ P.130「■ Windows 2000 の場合」

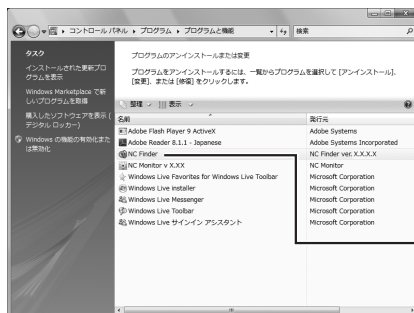
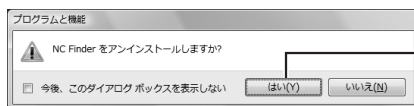
## ■ Windows Vista の場合

Windows Vista をお使いの場合は次の手順で削除します。

必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

**1** ［スタート］－「コントロールパネル」の順にクリックします。

**2** 「プログラムのアンインストール」をクリックします。

**3**　「NC Finder」をダブルクリックします。

**4**　[はい] をクリックします。

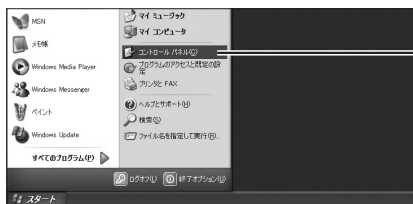
**5**　「ユーザーアカウント制御」で「許可」をクリックします。

**6**　自動的に削除されます。

以上で、「NC Finder」の削除は完了です。

## ■ Windows XP の場合

Windows XP をお使いの場合は次の手順で削除します。

必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

**1**　［スタート］－「コントロールパネル」の順にクリックします。

**2**　「プログラムの追加と削除」をクリックします。

**3**　「NC Finder」を選択し、[削除] をクリックします。

**4**　[はい] をクリックします。

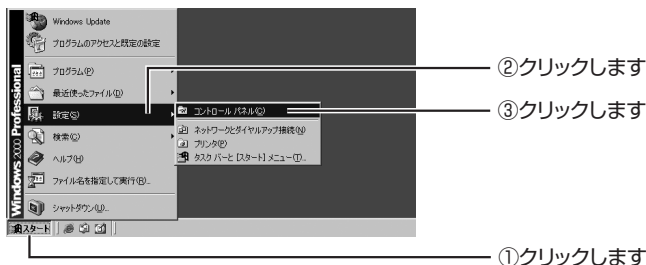
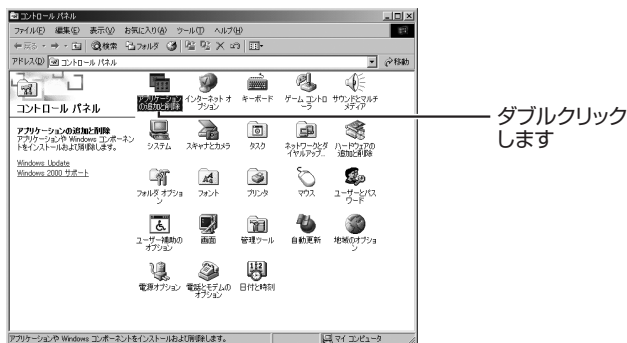
**5**　自動的に削除されます。

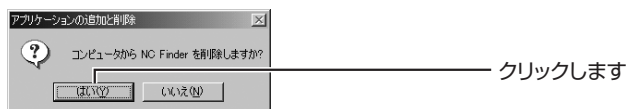
以上で、「NC Finder」の削除は完了です。

## ■ Windows 2000 の場合

Windows 2000 をお使いの場合は次の手順で削除します。

必ず「コンピュータの管理者」または「Administrator（アドミニストレータ）」権限のあるユーザでログオンしてください。

**1** ［スタート］－「設定」－「コントロールパネル」の順にクリックします。

**2** 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

## *3* 「NC Finder」を選択し、［削除］をクリックします。

## *4* ［はい］をクリックします。

## *5* 自動的に削除されます。

以上で、「NC Finder」の削除は完了です。

# 詳細設定ガイドを見る

本商品のより詳しい設定方法や使用方法を記載している「詳細設定ガイド（PDF マニュアル）」は、コレガホームページ（http://corega.jp/）で公開しています。
次の手順に従ってご覧ください。

「詳細設定ガイド」をご覧になるには、お使いのパソコンに Adobe Reader がインストールされている必要があります。
Adobe Reader がインストールされていない場合は、Adobe社のサイトからダウンロードしてください（Adobe Reader は無料でダウンロードできます）。

**1** パソコンの CD-ROM ドライブにユーティリティディスク（CD-ROM）をセットします。

**2** ［最新情報を見る］をクリックします。

**3** コレガホームページが表示されます。

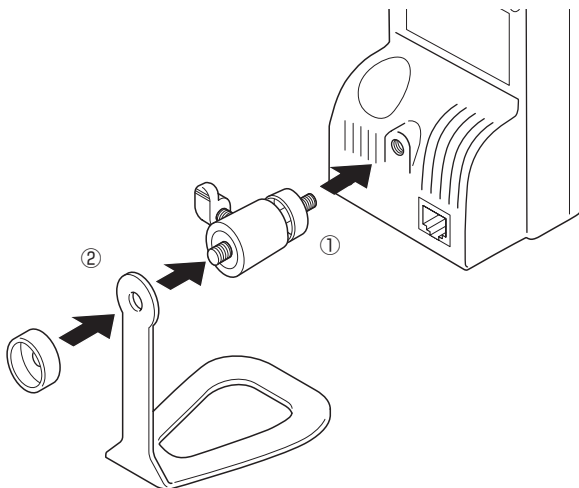
**4** 本商品の詳細設定ガイドをダウンロードします。

以上で、詳細設定ガイドを表示できます。

# 付属のスタンドの取り付け方法

付属のスタンドは次の手順で取り付けます。

取り付けの際は、本商品がスタンドから外れないよう、確実に取り付けてください。落下によるけがや、故障の原因となります。

付属の壁掛けネジセットと併用することで壁などに取り付けられます。設置場所は、P.27「1.5　本商品の設置場所」で確認してください。

**1　スタンドの金具を本商品を取り付けます。**

スタンドの金具を本商品背面のスタンド用ネジ穴に取り付けます（①）。

**2　スタンドを取り付けます。**

スタンド金具とスタンドを取り付けます（②）。

以上で、スタンドの取り付けは完了です。

# 仕様一覧

## ■ CG-NCMNL

| | | |
|---|---|---|
| サポート規格 | LAN | IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T） |
| 取得承認 | | VCCI クラス B |
| LAN 仕様 | 規格 | 100BASE-TX/10BASE-T オートネゴシエーション、<br>Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション |
| | ポート | RJ-45 × 1 ポート（MDI/MDI-X 自動認識） |
| カメラ部仕様 | センサ | 1/4 インチカラー CMOS センサ（640 × 480 ピクセル） |
| | 画素数 | 30 万画素 |
| | シャッタースピード | 通常時：1/30 秒、ナイトモード時：自動（1/4 ～ 1/30秒） |
| | 最低照度 | 通常時：2.5lux、ナイトモード時：0.5lux |
| | 画角 | 垂直：33 度／水平：44 度 |
| | 焦点距離 | 4.8mm |
| | 絞り値（F値） | F2.6 |
| | 撮影距離 | 20cm ～∞ |
| | ズーム | デジタル：× 1、× 2、× 3 |
| | ゲインコントロール | 自動 |
| | 露出 | 自動 |
| | ホワイトバランス | 自動 |
| ビデオ部仕様 | 画像圧縮方式 | MotionJPEG |
| | ビデオ解像度 | 640 × 480、320 × 240、160 × 120 ピクセル |
| | フレーム転送速度 | 30fps（最大） |
| 電源仕様<br>（AC アダプタ） | 定格入力電圧 | AC100V（50/60Hｚ） |
| | 定格入力電流 | 400mA |
| 最大消費電力 | | 4.5W |
| 環境条件 | 動作時 | 温度 0 ～ 40 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと） |
| | 保管時 | 温度－ 10 ～60 ℃／湿度 5 ～ 90%（結露なきこと） |
| 外形寸法 | | 71（W）× 56（D）× 99（H）mm 本体のみ（突起部を含まず） |
| 質量 | | 130g 本体のみ |

## ■ CG-WLNCMNGL

| | | |
|---|---|---|
| サポート規格 | 無線 LAN | （国際規格）IEEE802.11g/IEEE802.11b/IEEE802.11 |
| | | （国内規格）ARIB STD-T66 |
| | LAN | IEEE802.3u（100BASE-TX）/IEEE802.3（10BASE-T） |
| 取得承認 | | VCCI クラス B、技術基準適合証明 |
| 無線 LAN 仕様 | 周波数帯域 | [IEEE802.11g/b] 2.412GHz ～ 2.472GHz（中心周波数表示） |
| | チャンネル数 | [IEEE802.11g/b] 13ch （1 ～ 13ch） |
| | 伝送速度 | [IEEE802.11g] 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps<br>[IEEE802.11b] 11/5.5/2/1Mbps |
| | 伝送方式 | OFDM（直交周波数分割多重変調方式）、<br>DS-SS（直接拡散型スペクトラム拡散方式） |
| | 通信モード | Infrastructure/Ad-Hoc |
| | アンテナ形式 | 着脱式ダイポール型アンテナ |
| | セキュリティ | SSID(IEEE802.11:ID(文字列)による識別)、WEP(64/128bit)、<br>WPA-PSK（パーソナル）、WPA2-PSK（パーソナル）<br>TKIP/AES（WPA/WPA2 の設定内に含む） |
| LAN 仕様 | 規格 | 100BASE-TX/10BASE-T オートネゴシエーション、<br>Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション |
| | ポート | RJ-45 × 1 ポート（MDI/MDI-X 自動認識） |
| カメラ部仕様 | センサ | 1/4 インチカラー CMOS センサ（640 × 480 ピクセル） |
| | 画素数 | 30 万画素 |
| | シャッタースピード | 通常時：1/30 秒、ナイトモード時：自動（1/4 ～ 1/30 秒） |
| | 最低照度 | 通常時：2.5lux、ナイトモード時：0.5lux |
| | 画角 | 垂直：33 度／水平：44 度 |
| | 焦点距離 | 4.8mm |
| | 絞り値（F 値） | F2.6 |
| | 撮影距離 | 20cm ～∞ |
| | ズーム | デジタル：× 1、× 2、× 3 |
| | ゲインコントロール | 自動 |
| | 露出 | 自動 |
| | ホワイトバランス | 自動 |
| ビデオ部仕様 | 画像圧縮方式 | MotionJPEG |
| | ビデオ解像度 | 640 × 480、320 × 240、160 × 120 ピクセル |
| | フレーム転送速度 | 30fps（最大） |

| 電源仕様<br>（AC アダプタ） | 定格入力電圧 | AC100V（50/60Hｚ） |
|---|---|---|
| | 定格入力電流 | 400mA |
| 最大消費電力 | | 5.4W |
| 環境条件 | 動作時 | 温度０～ 40 ℃／湿度 20 ～ 85%（結露なきこと） |
| | 保管時 | 温度－ 10 ～60 ℃／湿度５～ 90%（結露なきこと） |
| 外形寸法 | | 71（W）× 56（D）× 99（H）mm 本体のみ（突起部を含まず） |
| 質量 | | 155g 本体のみ |

## ■ Windows 動作環境

| 対応パソコン | 以下の環境を満たす DOS/V パソコン |
|---|---|
| 対応 OS | Windows Vista（SP1）（32bit）/XP（SP3）（SP2）（32bit）/2000（SP4） |
| 推奨ブラウザ | Internet Explorer 7.0/6.0 |
| CPU | Intel Pentium III 800MHz 以上（※ 1） |
| メモリ | 512MB 以上（※ 1） |
| グラフィック | 1024 × 768 以上（※ 1） |
| ネットワーク | 100BASE-TX 以上 |
| その他 | CD-ROMを読み込めるドライブ（インストール用）、Active X、.NET Framework 2.0（※2） |

※ 1　使用するカメラの台数によって必要環境は異なります。

※ 2　.NET Framework は「NC Monitor」に含まれています。

## ■ Macintosh 動作環境

| 対応パソコン | 以下の環境を満たす Macintosh（※ 1） |
|---|---|
| 対応 OS | Mac OS X 10.5/10.4（※ 2） |
| 推奨ブラウザ | Safari 3.0/2.0（※ 3） |
| CPU | PowerPC G4 1.42GHz 以上 |
| メモリ | 512MB 以上 |
| グラフィック | 1024 × 768 以上 |
| ネットワーク | 100BASE-TX 以上 |
| その他 | Java2 J2SE 5.0 以上 |

※ 1　本商品の設定およびユーティリティディスク（CD-ROM）収録のソフトウェアは、Windows のみの対応となります。

※ 2　Mac OS X Server およびマルチユーザ環境での使用には対応していません。

※ 3　Macintosh では Web ブラウザでの閲覧のみ対応します。

# 工場出荷時設定

## ■ CG-NCMNL

| ユーザー名 | admin |
|---|---|
| パスワード | admin |
| ＩＰアドレス | 自動取得※ |
| 動画形式 | MotionJPEG（640 × 480） |
| ナイトモード（暗視） | 無効 |
| 日付と時間 | NTP サーバに同期 |

※ DHCP サーバから IP アドレスを取得できない場合は、IP アドレス「192.168.1.245」を自動取得します。

## ■ CG-WLNCMNGL

| ユーザー名 | admin |
|---|---|
| パスワード | admin |
| ＩＰアドレス | 自動取得※ |
| 動画形式 | MotionJPEG（640 × 480） |
| ナイトモード（暗視） | 無効 |
| 日付と時間 | NTP サーバに同期 |
| ネットワーク名（SSID） | corega |
| 無線モード | Infrastructure |
| チャンネル | 自動 |
| 認証方式 | Open |
| 暗号方式 | 無効 |

※ DHCP サーバから IP アドレスを取得できない場合は、IP アドレス「192.168.1.245」を自動取得します。

# 保証と修理について

## ■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。

本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

## ■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。

修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

· 弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
· 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
·「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
· 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
· 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
· 修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

## ■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格が記載されていますのでご覧ください。

**http://corega.jp/repair/**

# おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。
また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

本商品は、GNU General Public License Version 2に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License Version 2の条件に従ってこれらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思いますが、頒布にあたっては、市場性および特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証もしません。詳細については、コレガホームページ内の「GNU 一般公有使用許諾書（GNU General Public License）」をお読みください。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、コレガホームページ、サポート情報内の個別製品の「ダウンロード情報」をご覧ください。配布時に発生する費用はお客様のご負担になります。



2008 年　7 月　初版
2009 年　9 月　第三版

# 【コレガ FAX サポートセンタ　045-476-6294】

**お問い合わせ用紙**　※ CG-NCMNL／CG-WLNCMNGL 専用お問い合わせ用紙

**お電話にてお問い合わせをいただいた場合、製品の仕様上、環境や現象などを正確に把握して、問題を解決するまでにお時間がかかる場合がございます。お手数ですが、なるべく FAX・メールサポートをご利用頂きますようお願いします。**

お問い合わせ日：　　　年　　月　　日

コレガサポートセンタにご質問される場合、お問い合わせ商品に関する以下の情報をご記入ください。

| **会社名** | | **部署名** | |
|---|---|---|---|
| **フリガナ** | | **ご購入先** | |
| **ご担当者名** | | | |
| **ご連絡先** | TEL：<br>携帯電話： | FAX： | |

商品を複数台お使いの場合はその旨ご記入ください。

| **商品名（型番）** | | **ファームウェアバージョン** | |
|---|---|---|---|
| **シリアル番号** | (S/N) □□□□□□□□□□□□□□□□　Rev. □□ | | |

以下にご利用のネットワーク構成やご利用環境をご記入ください。

以下にご質問内容をご記入ください（□にチェックを付けてください）。

□トラブル　（□常に発生する　□特定の動作をすると発生する　□不定期に発生する）
□設定方法　（□初期など　□購入後）

□別紙有り（ログデータ、設定画面、書ききれない場合などある場合は、添付してください）

**－　このページをコピーしてお使いください　－**

**メールサポートも承っておりますのでご検討ください　http://corega.jp/faq/**

## ■コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**http://corega.jp/**

## ■商品に関するご質問は・・・

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかの方法でお問い合わせください。

**●お問い合わせ先**

**【コレガサポートセンタ】**

メールサポート：下記 URL をご覧ください。

**http://corega.jp/faq/**

FAX　045-476-6294
電話　045-476-6268

**〈受付時間〉**

10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00　月～金（祝・祭日を除く）

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合せはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。
This product is supported only in Japanese.

※電話が混み合っている場合は、メールサポートおよび FAX サポートをご利用ください。

**●必要事項**

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

・商品名
・シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
・お名前、フリガナ
・連絡先電話番号、FAX 番号
・購入店
・購入日付
・お使いのパソコンの機種
・OS
・接続構成
・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

PRINTED WITH SOY INK　本書は再生紙を使用しています。